

# 尾張北部地域(第1小ブロック) 循環型社会形成推進地域計画

犬山市

江南市

大口町

扶桑町

江南丹羽環境管理組合

尾張北部環境組合

平成29年4月

# 目 次

1	地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項 -----	1
2	循環型社会形成推進のための現状と目標 -----	4
3	施策の内容 -----	9
4	計画のフォローアップと事後評価 -----	19

# 1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

## (1) 対象地域

- ◇ 対象市町村名：犬山市、江南市、大口町、扶桑町
- ◇ 面積：129.90km<sup>2</sup>
- ◇ 人口：233,726人（平成28年3月31日現在）

（内訳）

市町村名	犬山市	江南市	大口町	扶桑町
面積（km <sup>2</sup> ）	74.90	30.20	13.61	11.19
人口（人）	74,709	101,070	23,470	34,477

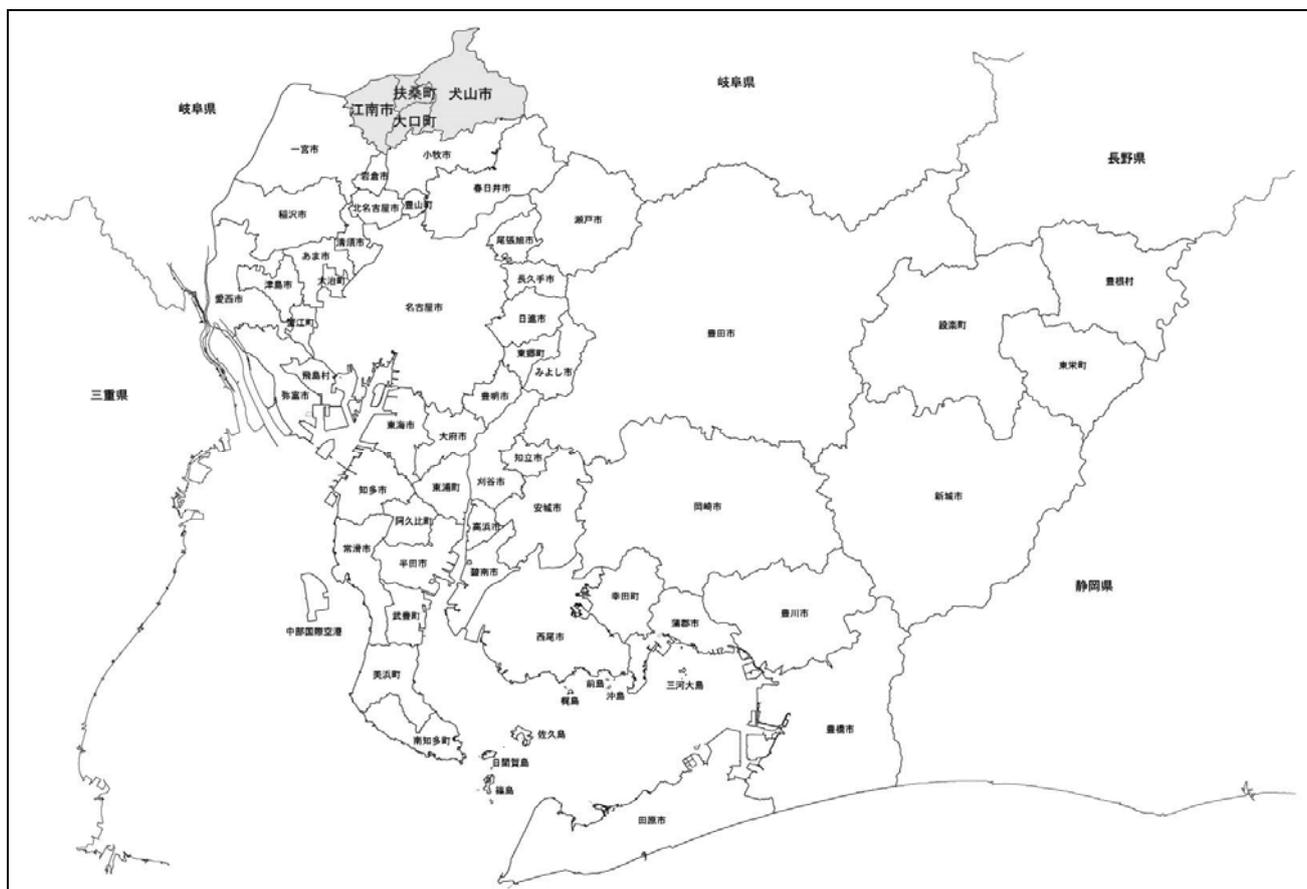


図 1-1 対象地域図（着色部分）

別添 1 に関係施設の概要を記載

## (2) 計画期間

本計画は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 34 年 3 月 31 日までの 5 年間を計画期間とし、目標年度を平成 34 年度とします。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直します。

## (3) 基本的な方向

尾張北部地域は名古屋市の北方約 20 km 圏内に位置し、公共交通機関等の交通利便性も良いため、ベッドタウンとして都市化が進み、工場等の立地も多い地域となっています。将来的な人口の減少により、家庭系ごみの排出量の減少が見込まれています。

本地域では、犬山市、江南市、大口町、扶桑町及び江南丹羽環境管理組合がそれぞれ策定する一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみの減量と資源の有効活用を図り、循環型社会の形成推進を目指しています。ごみ処理のうち、可燃ごみ等の焼却処理などの中間処理については、犬山市が管理する都市美化センター及び江南市、大口町、扶桑町で構成する江南丹羽環境管理組合が管理する環境美化センターで処理を行っております。

現在の 2 つの焼却処理施設については、設備の補修工事を行うなど適切な維持管理を行い、処理を行っていますが、施設の供用開始より 30 年以上が経過し、老朽化が進んでいるため、施設の更新が必要な状況です。施設の更新にあたっては、平成 21 年 3 月に愛知県が策定した「第 2 次愛知県ごみ焼却処理広域化計画」に基づいて広域化を実施し、施設の統合を図ることとしております。また、粗大ごみ処理施設についても、上記 2 施設に併設されており、焼却処理施設と併せて広域化を行うこととしております。

また、広域による事業の実施主体として、平成 29 年 4 月 1 日に犬山市、江南市、大口町及び扶桑町の 2 市 2 町で構成する尾張北部環境組合を設立しました。

今後も発生抑制・再使用を推進するとともに、新たな焼却処理施設及び粗大ごみ処理施設については、本地域における循環型社会の構築に適した処理システムの実現を目指します。

#### (4) 広域化の検討状況

ごみ処理に伴うダイオキシン類の排出削減を図るため、平成9年5月、国は各都道府県へのごみ処理広域化を推進する旨を通知し、これを受けて愛知県において、平成10年10月に愛知県ごみ焼却処理広域化計画が策定されました。この計画の中で、焼却能力100t/日以上を基準として、県内を24ブロックに、また焼却能力300t/日以上を基準として、県内を13ブロックに区割りを行い、市町村は、ブロック毎に広域化ブロック会議を設置し、ブロック内におけるごみ処理の広域化を具体的に推進するための広域化実施計画策定し、300t/日以上全連続炉への集約化を目指すこととされました。この中で、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、大口町及び扶桑町の4市2町は、尾張北部地域と位置づけられ、将来的に焼却処理施設を集約することが示されました。

これに基づき、4市2町において新施設の候補地の選定を進めましたが、最終的に候補地を確保することができませんでした。そこで、愛知県との協議、検討を踏まえ、4市2町の広域化ブロックの枠組みを維持しながら、将来計画として4市2町での広域化は行うが、当面第1小ブロック(犬山市・江南市・大口町・扶桑町の2市2町)と第2小ブロック(小牧市・岩倉市の2市)に分け、それぞれで新しいごみ処理施設の建設を行うものとししました。

なお、このことは、平成21年3月に見直しが行われた第2次愛知県ごみ焼却処理広域化計画にも位置づけられています。

このような経緯で発足した尾張北部地域ごみ焼却処理広域化第1小ブロック会議は、平成21年6月に、「尾張北部地域ごみ焼却処理広域化第1小ブロックごみ処理広域化実施計画」の策定を行いました。また、平成28年7月に災害廃棄物などの一般廃棄物処理を取り巻く環境や人口減少などの情勢の変化に対応するため、同実施計画の改訂を行いました。

## 2 循環型社会形成推進のための現状と目標

### (1) 一般廃棄物等の処理の現状

平成 27 年度における一般廃棄物（ごみ）の排出、処理状況は、図 2-1 のとおりです。

集団回収量を含む総排出量は、69,995 トンであり、再生利用される「総資源化量」は、18,643 トン、リサイクル率（＝（直接資源化量＋中間処理後の再生利用量＋集団回収量）／（ごみの総処理量＋集団回収量））は 26.6% となっています。

中間処理による減量化量は 45,061 トンであり、集団回収量を除く排出量の 69.6% が減量化され、9.7% にあたる 6,291 トンが埋立処分されています。

なお、中間処理量のうち、焼却量は 49,055 トンとなっています。また、中間処理後の処理残渣は、最終処分場に搬入し、埋立処分されています。

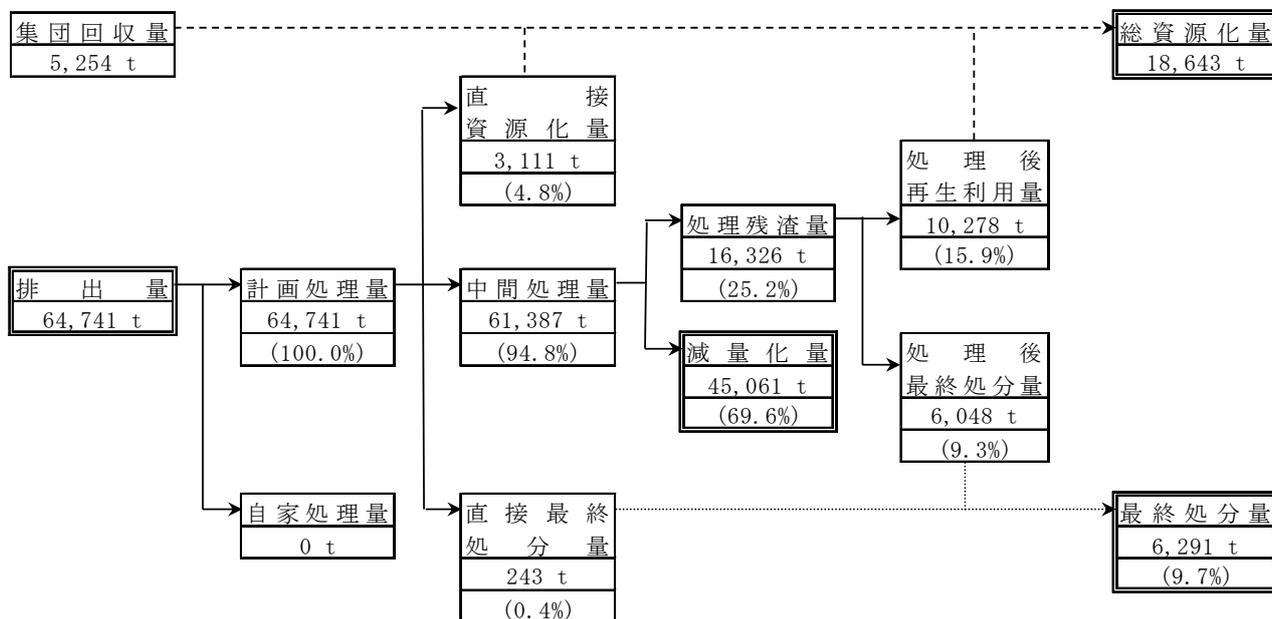


図 2-1 一般廃棄物（ごみ）の処理状況フロー(全体)（平成 27 年度）

## (2) 一般廃棄物（ごみ）の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指して、減量化、再生利用に関する目標量を表 2-1 のとおり定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとします。平成 34 年度の一般廃棄物の排出、処理状況については図 2-2 のとおり見込んでいます。

表 2-1 減量化・再生利用に関する現状と目標(全体)

		現 状(割合) <sup>※1</sup>		目 標(割合) <sup>※1</sup>	
		(平成27年度)		(平成34年度)	
排出量	事業系	総排出量 ①	15,104 トン	14,274 トン	( -5.5%)
		1 事業所当たりの排出量 <sup>※2</sup>	1.79 トン/事業所	1.69 トン/事業所	( -5.6%)
	家庭系	総排出量 ②	49,637 トン	47,499 トン	( -4.3%)
		1 人当たりの排出量 <sup>※3</sup>	163 kg/人	158 kg/人	( -3.1%)
		集団回収量 ③	5,254 トン	5,597 トン	( 6.5%)
		排出量合計 ①+②=④	64,741 トン	61,773 トン	( -4.6%)
	総排出量合計 ③+④=⑤	69,995 トン	67,370 トン	( -3.8%)	
再生利用量	直接資源化量	3,111 トン (4.8%)	2,927 トン ( 4.7%)		
	総資源化量	13,389 トン (20.7%)	13,137 トン ( 21.3%)		
	総資源化量(集団回収量含む)	18,643 トン (26.6%)	18,734 トン ( 27.8%)		
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	—	0 MWh <sup>※4</sup>		
減量化量	中間処理による減量化量	45,061 トン (69.6%)	42,694 トン ( 69.1%)		
最終処分量	埋立最終処分量	6,291 トン (9.7%)	5,942 トン ( 9.6%)		

※1 排出量は現状に対する割合、その他は排出量(④)に対する割合

ただし、総資源化量(集団回収量含む)については総排出量合計(⑤)に対する割合

※2 (1 事業所当たりの排出量) = { (事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量) } / (事業所数)

※3 (1 人当たりの排出量) = { (家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量) } / (人口)

※4 熱回収を行う新ごみ処理施設の供用開始は平成37年度の予定

《指標の定義》

排出量 : 事業系、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く)[単位: トン]

再生利用量 : 集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和[単位: トン]

熱回収量 : 熱回収施設において発電された年間の発電電力量[単位: MWh]

減量化量 : 中間処理量と処理後の残さ量の差[単位: トン]

最終処分量 : 埋立処分された量[単位: トン]

表 2-2 減量化・再生利用に関する現状と目標(犬山市)

		現 状(割合)		目 標(割合)	
		(平成27年度)		(平成34年度)	
排出量	事業系	総排出量 ①	6,071 トン	5,675 トン	( -6.5%)
		1事業所当たりの排出量	2.26 トン/事業所	2.11 トン/事業所	( -6.6%)
	家庭系	総排出量 ②	16,172 トン	15,072 トン	( -6.8%)
		1人当たりの排出量	168 kg/人	164 kg/人	( -2.4%)
		集団回収量 ③	1,518 トン	1,346 トン	( -11.3%)
		排出量合計 ①+②=④	22,243 トン	20,747 トン	( -6.7%)
	総排出量合計 ③+④=⑤	23,761 トン	22,093 トン	( -7.0%)	
再生利用量	直接資源化量	3,085 トン (13.9%)	2,900 トン	( 14.0%)	
	総資源化量	3,887 トン (17.5%)	3,650 トン	( 17.6%)	
	総資源化量(集団回収量含む)	5,405 トン (22.7%)	4,996 トン	( 22.6%)	
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	—	0 MWh		
減量化量	中間処理による減量化量	15,567 トン (70.0%)	14,496 トン	( 69.9%)	
最終処分量	埋立最終処分量	2,789 トン (12.5%)	2,601 トン	( 12.5%)	

表 2-3 減量化・再生利用に関する現状と目標(江南市)

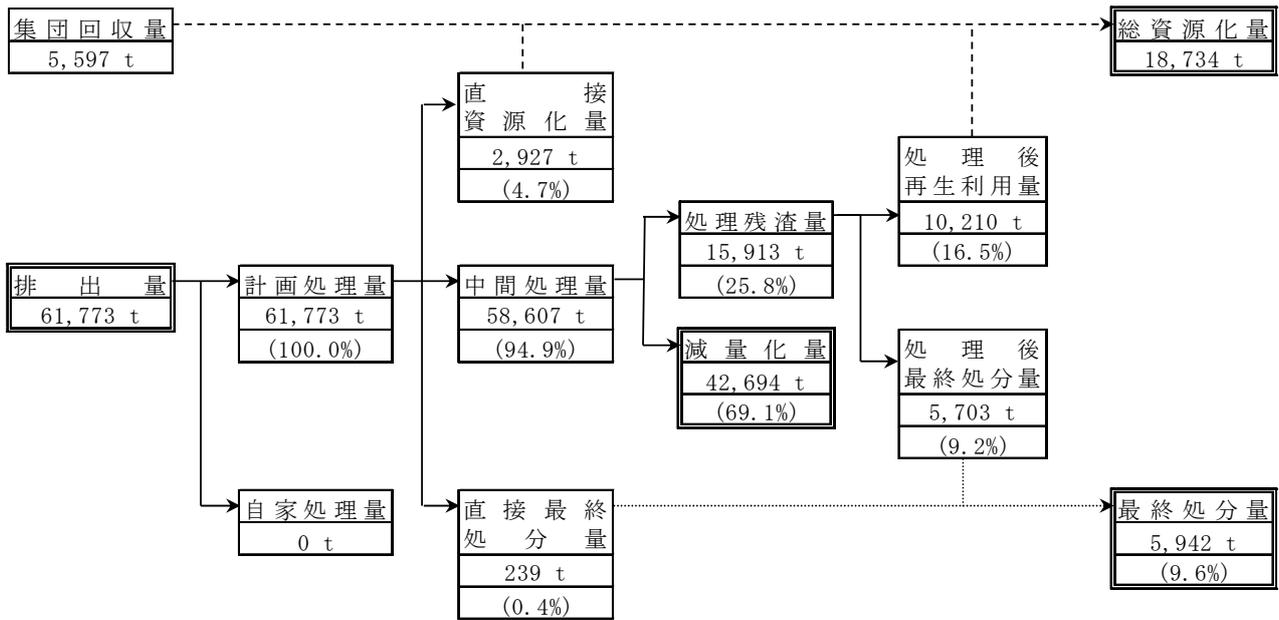
		現 状(割合)		目 標(割合)	
		(平成27年度)		(平成34年度)	
排出量	事業系	総排出量 ①	5,305 トン	4,871 トン	( -8.2%)
		1事業所当たりの排出量	1.47 トン/事業所	1.35 トン/事業所	( -8.2%)
	家庭系	総排出量 ②	20,874 トン	19,971 トン	( -4.3%)
		1人当たりの排出量	159 kg/人	156 kg/人	( -1.9%)
		集団回収量 ③	2,018 トン	2,220 トン	( 10.0%)
		排出量合計 ①+②=④	26,179 トン	24,842 トン	( -5.1%)
	総排出量合計 ③+④=⑤	28,197 トン	27,062 トン	( -4.0%)	
再生利用量	直接資源化量	0 トン (0.0%)	0 トン	( 0.0%)	
	総資源化量	5,600 トン (21.4%)	5,424 トン	( 21.8%)	
	総資源化量(集団回収量含む)	7,618 トン (27.0%)	7,644 トン	( 28.2%)	
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	—	0 MWh		
減量化量	中間処理による減量化量	18,386 トン (70.2%)	17,353 トン	( 69.9%)	
最終処分量	埋立最終処分量	2,193 トン (8.4%)	2,065 トン	( 8.3%)	

表 2-4 減量化・再生利用に関する現状と目標(大口町)

		現 状(割合)		目 標(割合)	
		(平成27年度)		(平成34年度)	
排出量	事業系	総排出量 ①	2,246 トン	2,100 トン	( -6.5%)
		1事業所当たりの排出量	2.33 トン/事業所	2.18 トン/事業所	( -6.4%)
	家庭系	総排出量 ②	5,537 トン	5,675 トン	( 2.5%)
		1人当たりの排出量	153 kg/人	149 kg/人	( -2.6%)
		集団回収量 ③	1,160 トン	1,190 トン	( 2.6%)
		排出量合計 ①+②=④	7,783 トン	7,775 トン	( -0.1%)
	総排出量合計 ③+④=⑤	8,943 トン	8,965 トン	( 0.2%)	
再生利用量	直接資源化量		0 トン (0.0%)	0 トン	( 0.0%)
	総資源化量		2,449 トン (31.5%)	2,569 トン	( 33.0%)
	総資源化量(集団回収量含む)		3,609 トン (40.4%)	3,759 トン	( 41.9%)
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)		—	0 MWh	
減量化量	中間処理による減量化量		4,739 トン (60.9%)	4,628 トン	( 59.5%)
最終処分量	埋立最終処分量		595 トン (7.6%)	578 トン	( 7.4%)

表 2-5 減量化・再生利用に関する現状と目標(扶桑町)

		現 状(割合)		目 標(割合)	
		(平成27年度)		(平成34年度)	
排出量	事業系	総排出量 ①	1,482 トン	1,628 トン	( 9.9%)
		1事業所当たりの排出量	1.26 トン/事業所	1.38 トン/事業所	( 9.5%)
	家庭系	総排出量 ②	7,054 トン	6,781 トン	( -3.9%)
		1人当たりの排出量	168 kg/人	160 kg/人	( -4.8%)
		集団回収量 ③	558 トン	841 トン	( 50.7%)
		排出量合計 ①+②=④	8,536 トン	8,409 トン	( -1.5%)
	総排出量合計 ③+④=⑤	9,094 トン	9,250 トン	( 1.7%)	
再生利用量	直接資源化量		26 トン (0.3%)	27 トン	( 0.3%)
	総資源化量		1,453 トン (17.0%)	1,494 トン	( 17.8%)
	総資源化量(集団回収量含む)		2,011 トン (22.1%)	2,335 トン	( 25.2%)
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)		—	0 MWh	
減量化量	中間処理による減量化量		6,369 トン (74.6%)	6,217 トン	( 73.9%)
最終処分量	埋立最終処分量		714 トン (8.4%)	698 トン	( 8.3%)



※小数点以下第2位を四捨五入しているため、割合の合計が合わない場合がある。

図 2-2 目標達成時の一般廃棄物(ごみ)の処理状況フロー(全体) (平成 34 年度)

### 3 施策の内容

#### (1) 発生抑制・再使用の推進

減量目標を達成するために、以下に示す施策等を基に、実情に即した対応を図っていくものとします。

##### ア 処理手数料の適正化(有料化の検討)

###### ・ごみ処理費用負担の適正化

現在、犬山市及び大口町では家庭系可燃ごみ及び粗大ごみ、江南市及び扶桑町では粗大ごみについて処理手数料を徴収しています。また、直接搬入ごみについては、犬山市及び江南丹羽環境管理組合で処理手数料を徴収しています。

犬山市は、将来のごみ処理施設の広域化に合わせ、家庭系ごみ有料化対象物について検討します。また、事業系ごみの分別の徹底や減量化を行うため、事業系ごみの処理手数料の見直しについても検討します。江南市及び大口町は、家庭系ごみ、事業系ごみ及び粗大ごみについて、扶桑町は、事業系ごみについて、江南丹羽環境管理組合は、直接搬入ごみについて適正な処理手数料を検討します。

##### イ 環境教育、環境学習の推進・啓発

住民・事業者に対して、ごみの減量化・再生利用・分別に関する啓発を行います。主な施策は以下のとおりです。

###### ・出前講座等の実施

犬山市、江南市、大口町及び扶桑町は、職員が町内会などの地域へ出向き、出前講座等を実施していきます。

###### ・小学生向けの副読本の作成

犬山市、大口町及び扶桑町は、環境学習教材を充実するため、小学生向けの副読本を作成していきます。

###### ・環境施設見学会の実施

犬山市、江南市、大口町及び扶桑町は、ごみの減量やリサイクルの意識を高めるため、ごみ処理施設やリサイクル施設の見学会を実施していきます。また、江南丹羽環境管理組合ではその受入れなどを実施していきます。

###### ・住民及び事業者への情報提供

犬山市、江南市、大口町及び扶桑町は、住民及び事業者への広報・啓発活動として、広報、回覧板、ホームページ等による情報提供、資源やごみの分別・収集カレンダー等を作成し、配布していきます。

また、犬山市、江南市及び大口町では、外国人向けとして外国語版の資源やごみの分別・収集カレンダーを作成・配布していきます。

・環境イベント等の実施

犬山市及び江南市は、環境に関する啓発のため、「環境フェア」などのイベントを実施していきます。

扶桑町では、環境映画の上映会を実施していきます。

・小中学生に対する環境ポスター等の募集及び表彰

犬山市、江南市及び扶桑町は、小中学生に対し、3R、もしくは4R推進のためのポスターを募集し、表彰を行っていきます。

ウ 発生抑制

住民・事業者に対して、発生抑制に関する周知啓発を図ります。主な施策は以下に示すとおりです。

・生ごみの減量及びリサイクルの推進

犬山市、江南市、大口町及び扶桑町は、各家庭からの生ごみの発生を抑制するため、家庭用生ごみ処理機設置に対する補助を実施していきます。

・レジ袋削減への取り組み

犬山市、江南市、大口町及び扶桑町は、小売店に対してレジ袋の無料配布の自粛を要請するとともに、マイバッグ持参の普及促進についても取り組んでいきます。

・食品ロス削減の推進

犬山市、江南市及び大口町は、ごみを出さない買い物の仕方、調理方法をホームページ等で紹介し、食品ロス削減の推進を図っていきます。

・事業者向けの啓発パンフレット等の作成

犬山市、江南市、大口町及び扶桑町では、事業系ごみの減量及びリサイクル推進のために、事業者向けの啓発パンフレットを作成していきます。

エ 再使用・資源化の取り組みの推進

・不用品利用の促進

犬山市、江南市及び扶桑町では、不用品交換情報等の広報、ホームページ、掲示板などへの掲載や、市民団体等へのフリーマーケットやバザーの開催支援を実

施していきます。また、犬山市では、リサイクル家具や古着等の安価な譲渡を「わん丸リサイクル小屋」において行っており、不用品利用の促進を図っていきます。

・分別収集や集団回収の推進

犬山市、江南市、大口町及び扶桑町では、分別ルール周知・徹底による分別収集の推進や資源回収団体による集団回収活動に対する奨励金（助成金）制度により、古紙等の資源回収を推進していきます。

犬山市、大口町及び扶桑町においては、常設の資源回収拠点を設け、資源の回収を推進していきます。江南市においても、常設の資源回収拠点の設置を予定しています。

・処理施設における発生抑制・資源化の推進

江南丹羽環境管理組合では、事業系ごみ及び家庭系ごみ、犬山市では、事業系ごみを対象に搬入検査を実施しています。今後も搬入検査を引き続き実施していきます。

## (2) 処理体制

### ア 家庭系ごみの処理体制の現状と今後

分別区分及び処理方法については表 3-1～3-4 のとおりです。

犬山市、江南市、大口町及び扶桑町では、循環型社会の構築を目指し、プラスチック製容器包装、古紙、布類、びん類、金属類、ペットボトル等の分別収集を行うことで、ごみの減量化や資源化に取り組んできました。

今後も現在の処理体制を継続しつつ、新たなごみ処理施設の整備に併せて 2 市 2 町で分別区分の統一を検討していきます。

表 3-1 構成市町の家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(犬山市)

現 状 (H27年度)					今 後 (H34年度)				
分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績(トン)	分別区分	処理方法	処理施設等		処理予測(トン)
		一次処理	二次処理				一次処理	二次処理	
可燃ごみ	焼却	犬山市都市美化センター	犬山市八曾一般廃棄物最終処分場	11,939	可燃ごみ	焼却	犬山市都市美化センター	犬山市八曾一般廃棄物最終処分場	11,110
粗大ごみ	破砕選別	犬山市都市美化センター	〔可燃残渣〕 犬山市都市美化センター 〔不燃残渣〕 犬山市八曾一般廃棄物最終処分場 〔金属類〕 民間委託	57	粗大ごみ	破砕選別	犬山市都市美化センター	〔可燃残渣〕 犬山市都市美化センター 〔不燃残渣〕 犬山市八曾一般廃棄物最終処分場 〔金属類〕 民間委託	46
不燃ごみ				552	不燃ごみ				511
資源物	紙類※1	リサイクル	民間委託	1,559	紙類※1	リサイクル	民間委託	1,734	
	布類			207	布類			221	
	アルミ缶 スチール缶			133	アルミ缶 スチール缶			127	
	空きびん			444	空きびん			412	
	ペットボトル			172	ペットボトル			182	
	プラスチック製 容器包装			570	プラスチック製 容器包装			496	
	剪定枝・草			487	剪定枝・草			186	
危険ごみ			20	危険ごみ			18		
有害ごみ		民間委託	32	有害ごみ		民間委託	29		

※1 飲料用紙パックを含む

表 3-2 構成市町の家ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(江南市)

現 状 (H27年度)				
分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績 (トン)
		一次処理	二次処理	
可燃ごみ	焼却	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	衣浦港3号地廃棄物最終処分場	14,720
粗大ごみ	破碎選別	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	[可燃残渣] 江南丹羽環境管理組合環境美化センター [不燃残渣] 衣浦港3号地廃棄物最終処分場 [金属類] 民間委託	963
埋立ごみ	破碎	江南市一般廃棄物最終処分場内不燃物破碎施設	江南市一般廃棄物最終処分場	402
資源ごみ	リサイクル	民間委託		紙類
				布類
				空き缶類
				鉄類
				空きびん類
				ペットボトル
				プラスチック製容器包装※1
				プラスチック類
				特別ごみ
				廃食用油
トレイ				
剪定枝・草				
在宅医療廃棄物	民間委託		2	

今 後 (H34年度)				
分別区分	処理方法	処理施設等		処理予測 (トン)
		一次処理	二次処理	
可燃ごみ	焼却	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	衣浦港3号地廃棄物最終処分場	14,040
粗大ごみ	破碎選別	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	[可燃残渣] 江南丹羽環境管理組合環境美化センター [不燃残渣] 衣浦港3号地廃棄物最終処分場 [金属類] 民間委託	931
埋立ごみ	破碎	江南市一般廃棄物最終処分場内不燃物破碎施設	江南市一般廃棄物最終処分場	322
資源ごみ	リサイクル	民間委託		紙類
				布類
				空き缶類
				鉄類
				空きびん類
				ペットボトル
				プラスチック製容器包装※1
				プラスチック類
				特別ごみ
				廃食用油
トレイ				
剪定枝・草				
在宅医療廃棄物	民間委託		※3	

※1 発泡スチロールを含む

※2 プラスチック製容器包装を含む

※3 特別ごみに含む

表 3-3 構成市町の家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(大口町)

現 状 (H27年度)					
分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績 (トン)	
		一次処理	二次処理		
可燃ごみ	焼却	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	衣浦港3号地廃棄物最終処分場	3,312	
粗大ごみ	破砕選別	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	〔可燃残渣〕 江南丹羽環境管理組合環境美化センター 〔不燃残渣〕 衣浦港3号地廃棄物最終処分場 〔金属類〕 民間委託	205	
中型ごみ					
埋立ごみ	埋立処分			63	
資源ごみ	リサイクル	民間委託		古紙類	723
				布類	74
				缶類	47
				金属類	8
				ビン類	110
				ペットボトル類	48
				容器包装プラスチック類	137
				その他プラスチック類 ※1	78
				特別ごみ	9
				廃食用油	0
トレイ・発泡スチロール類	13				
剪定枝・草等	709				
在宅医療廃棄物	民間委託		1		

今 後 (H34年度)					
分別区分	処理方法	処理施設等		処理予測 (トン)	
		一次処理	二次処理		
可燃ごみ	焼却	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	衣浦港3号地廃棄物最終処分場	3,305	
粗大ごみ	破砕選別	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	〔可燃残渣〕 江南丹羽環境管理組合環境美化センター 〔不燃残渣〕 衣浦港3号地廃棄物最終処分場 〔金属類〕 民間委託	204	
中型ごみ					
埋立ごみ	埋立処分			61	
資源ごみ	リサイクル	民間委託		古紙類	860
				布類	78
				缶類	52
				金属類	8
				ビン類	144
				ペットボトル類	50
				容器包装プラスチック類	152
				その他プラスチック類 ※1	98
				特別ごみ	11
				廃食用油	0
トレイ・発泡スチロール類	※2				
剪定枝・草等	652				
在宅医療廃棄物	民間委託		※3		

※1 ビデオテープ・ライター類を含む

※2 プラスチック製容器包装を含む

※3 特別ごみに含む

表 3-4 構成市町の家ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(扶桑町)

現 状 (H27年度)					
分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績 (トン)	
		一次処理	二次処理		
可燃ごみ	焼却	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	衣浦港3号地廃棄物最終処分場	5,502	
小型ごみ	破碎選別	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	〔可燃残渣〕 江南丹羽環境管理組合環境美化センター 〔不燃残渣〕 衣浦港3号地廃棄物最終処分場 〔金属類〕 民間委託	220	
粗大ごみ					
埋立ごみ	埋立処分			82	
資源ごみ	リサイクル	民間委託		紙類※1	266
				布類	21
				空き缶	36
				鉄類※2	13
				空きびん	155
				PETボトル	34
				プラスチック製容器包装	124
				廃プラスチック※3	276
				有害ごみ	11
		廃食用油	4		
白色トレイ、発泡スチロール	9				
剪定枝・草等	300				
在宅医療廃棄物		民間委託		1	

今 後 (H34年度)					
分別区分	処理方法	処理施設等		処理予測 (トン)	
		一次処理	二次処理		
可燃ごみ	焼却	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	衣浦港3号地廃棄物最終処分場	5,222	
小型ごみ	破碎選別	江南丹羽環境管理組合環境美化センター	〔可燃残渣〕 江南丹羽環境管理組合環境美化センター 〔不燃残渣〕 衣浦港3号地廃棄物最終処分場 〔金属類〕 民間委託	206	
粗大ごみ					
埋立ごみ	埋立処分			77	
資源ごみ	リサイクル	民間委託		紙類※1	335
				布類	31
				空き缶	39
				鉄類※2	10
				空きびん	141
				PETボトル	29
				プラスチック製容器包装	117
				廃プラスチック※3	269
				有害ごみ	13
		廃食用油	0		
白色トレイ、発泡スチロール	※4				
剪定枝・草等	292				
在宅医療廃棄物		民間委託		※5	

※1 牛乳パック・紙容器を含む ※2 刃物類を含む ※3 テープ類(カセット・ビデオ)、ライター類を含む ※4 プラスチック製容器包装を含む ※5 有害ごみに含む

#### イ 事業系一般廃棄物の処理体制の現状と今後

事業系一般廃棄物の処理については、各事業者自身が適正に処理するよう指導するとともに、多量排出事業者に対し、一般廃棄物の再利用及び減量計画書の提出を求めるなどしています。今後も継続して、さらなる適正処理、減量化の推進を図ります。

#### ウ 一般廃棄物処理施設で併せて処理する産業廃棄物の現状と今後

現在、一般廃棄物処理施設で併せて処理している産業廃棄物はなく、今後もその計画はありません。

#### エ 今後の処理体制の要点

今後の処理体制に係る要点は、次のとおりです。

- ◇ 可燃ごみ及び粗大ごみについては、平成 37 年度供用開始を目指して整備予定の新ごみ処理施設において広域処理を実施する。
- ◇ 分別収集を徹底するなど、ごみ減量に努めたうえで、リサイクルに努める。
- ◇ 多量排出事業者へ一般廃棄物の再利用及び減量計画書の提出を求めるなどし、事業系一般廃棄物の発生を抑制する。
- ◇ 焼却処理される廃棄物については、平成 37 年度供用開始を目指して整備予定の新ごみ処理施設において、熱回収を行う。

### (3) 処理施設の整備

#### 廃棄物処理施設

(2)の処理体制で処理を行うため、表4のとおり必要な施設整備を行います。

表4 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	マテリアルリサイクル推進施設	尾張北部環境組合 粗大ごみ処理施設整備事業	15 t /5 h	愛知県江南市 中般若町北浦 地内	1期計画：H33 2期計画：H34～H36
2	エネルギー回収型 廃棄物処理施設	尾張北部環境組合 ごみ処理施設整備事業	197 t /24h	愛知県江南市 中般若町北浦 地内	1期計画：H33 2期計画：H34～H36

(整備理由)

事業番号1：既存施設の老朽化及び広域化によるごみ処理行政の効率化、並びに不燃ごみ、粗大ごみの破砕・選別及び資源化の促進

事業番号2：既存施設の老朽化及び広域化によるごみ処理行政の効率化、並びに熱エネルギーの有効利用の促進

### (4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表5のとおり計画支援事業を行います。

表5 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	ごみ処理施設整備事業（事業番号1、2）に係る環境影響評価等業務	環境影響評価等	H29～H33
	ごみ処理施設整備事業（事業番号1、2）に係るPFI等導入可能性調査業務	PFI等導入可能性調査	H29
	ごみ処理施設整備事業（事業番号1、2）に係る処理方式等検討支援業務	処理方式等検討支援	H30
	ごみ処理施設整備事業（事業番号1、2）に係る測量・地質調査等業務	測量・地質調査等	H30
	ごみ処理施設整備事業（事業番号1、2）に係る施設基本設計等業務	施設基本設計等	H31
	ごみ処理施設整備事業（事業番号1、2）に係る発注支援等業務	発注仕様書作成等	H32

## (5) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していきます。

### ア 不法投棄対策

不法投棄防止巡回パトロールの実施や、ごみの散乱防止や適正な処理について住民及び事業者への啓発に努めるとともに、地域住民と連携を図り不法投棄の監視体制の強化に努めます。

### イ 災害時の廃棄物処理に関する事項

災害時に発生する廃棄物の処理や、災害などにより一時的にごみ処理等が不可能となった場合に備えて、愛知県内の市町村及び一部事務組合において「災害時の一般廃棄物処理及び下水処理に係る相互応援に関する協定書」を締結し、災害時の廃棄物処理業務について相互応援体制をとっています。

また、大規模な地震や水害等の災害時に大量に発生すると想定される災害廃棄物について、犬山市、江南市、大口町及び扶桑町は、今後、災害廃棄物処理計画を策定し、円滑かつ適正に処理できる体制の整備を図っていきます。

## 4 計画のフォローアップと事後評価

### (1) 計画のフォローアップ

犬山市、江南市、大口町、扶桑町、江南丹羽環境管理組合及び尾張北部環境組合は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、愛知県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行います。

### (2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行います。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとします。

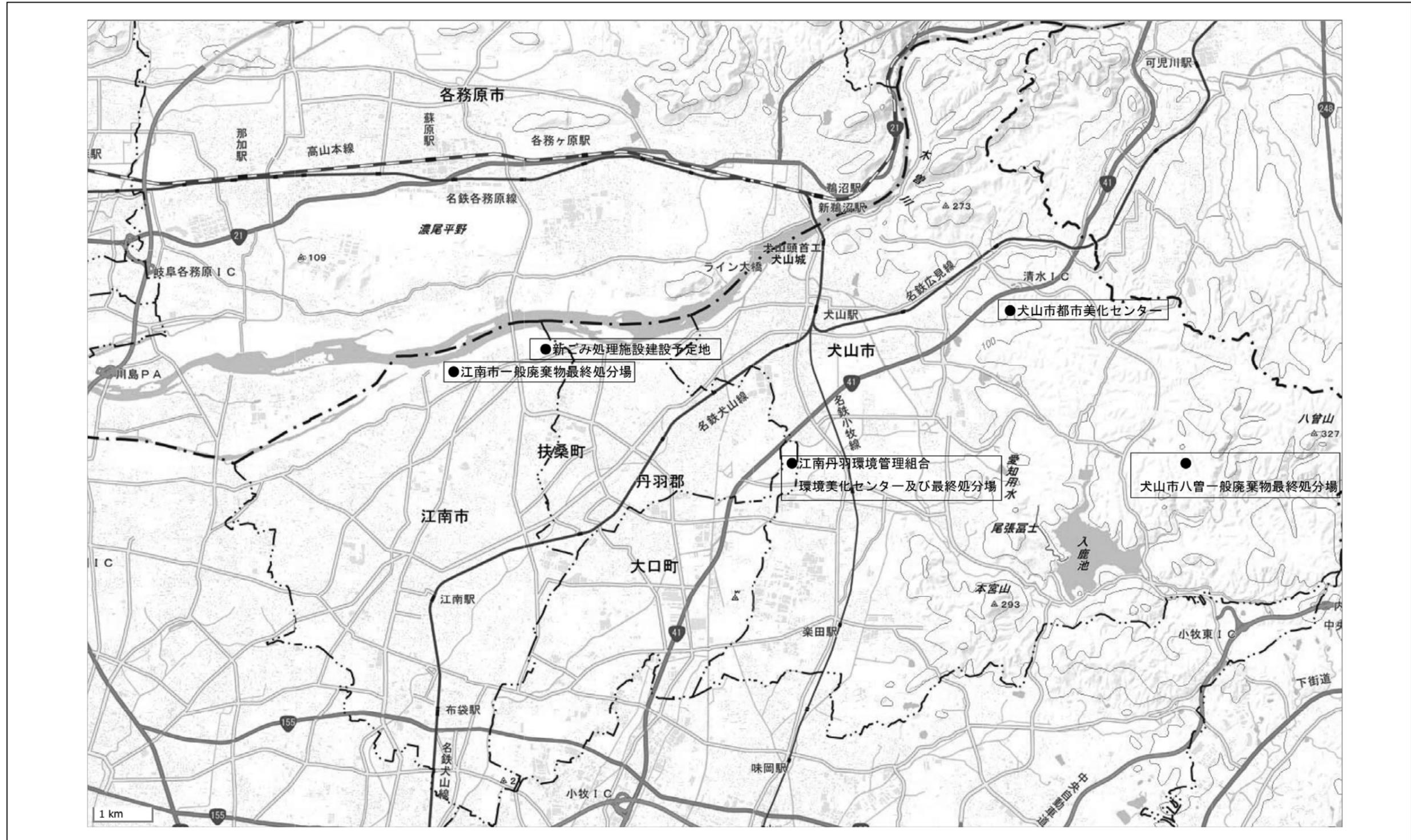
なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとします。

# 添 付 資 料

# 目 次

別添 1	関係施設位置図 -----	1
別添 2	関係施設の概要 -----	2
別添 3	現状と目標のトレンドグラフ -----	4
別添 4	廃棄物等の具体的な分別区分 -----	15
様式 1	-----	19
様式 2	-----	21
様式 3	-----	22
参考資料様式 1	-----	23
参考資料様式 2	-----	24
参考資料様式 6	-----	25

関係施設位置図



※国土地理院の電子地形図に関係施設の位置及び名称を追記して掲載

## 別添2

### 関係施設の概要

#### 【焼却処理施設】

名称	犬山市都市美化センター 焼却施設
管理者	犬山市
所在地	愛知県犬山市大字塔野地字田口洞 39 番地 128
敷地面積	20,044 m <sup>2</sup> (破碎処理施設含む。)
供用開始年月	昭和 58 年 4 月
処理能力	135 t/24h (67.5 t/24h×2 炉)
処理方式	全連続燃焼式
炉形式	ストーカ式

名称	江南丹羽環境管理組合環境美化センター 焼却施設
管理者	江南丹羽環境管理組合
所在地	愛知県丹羽郡大口町河北一丁目 131 番地
敷地面積	33,095 m <sup>2</sup> (粗大ごみ処理施設、最終処分場含む。)
供用開始年月	昭和 57 年 11 月
処理能力	150 t/24h (75 t/24h×2 炉)
処理方式	全連続燃焼式
炉形式	流動床式

#### 【粗大ごみ処理施設】

名称	犬山市都市美化センター 破碎処理施設
管理者	犬山市
所在地	愛知県犬山市大字塔野地字田口洞 39 番地 128
供用開始年月	昭和 59 年 12 月
処理能力	30 t/5h
処理方式	豎型スウィングハンマ式

名称	江南丹羽環境管理組合環境美化センター 粗大ごみ処理施設
管理者	江南丹羽環境管理組合
所在地	愛知県丹羽郡大口町河北一丁目 131 番地
供用開始年月	昭和 57 年 11 月
処理能力	30 t/5h
処理方式	豎型スウィングハンマ式

#### 【資源化施設】

名称	江南市一般廃棄物最終処分場内不燃物破碎施設
管理者	江南市
所在地	愛知県江南市小萩町鴨ヶ池 305 番地
供用開始年月	平成 4 年 10 月
処理能力	2 t/日
処理方式	選別、その他

【最終処分施設】

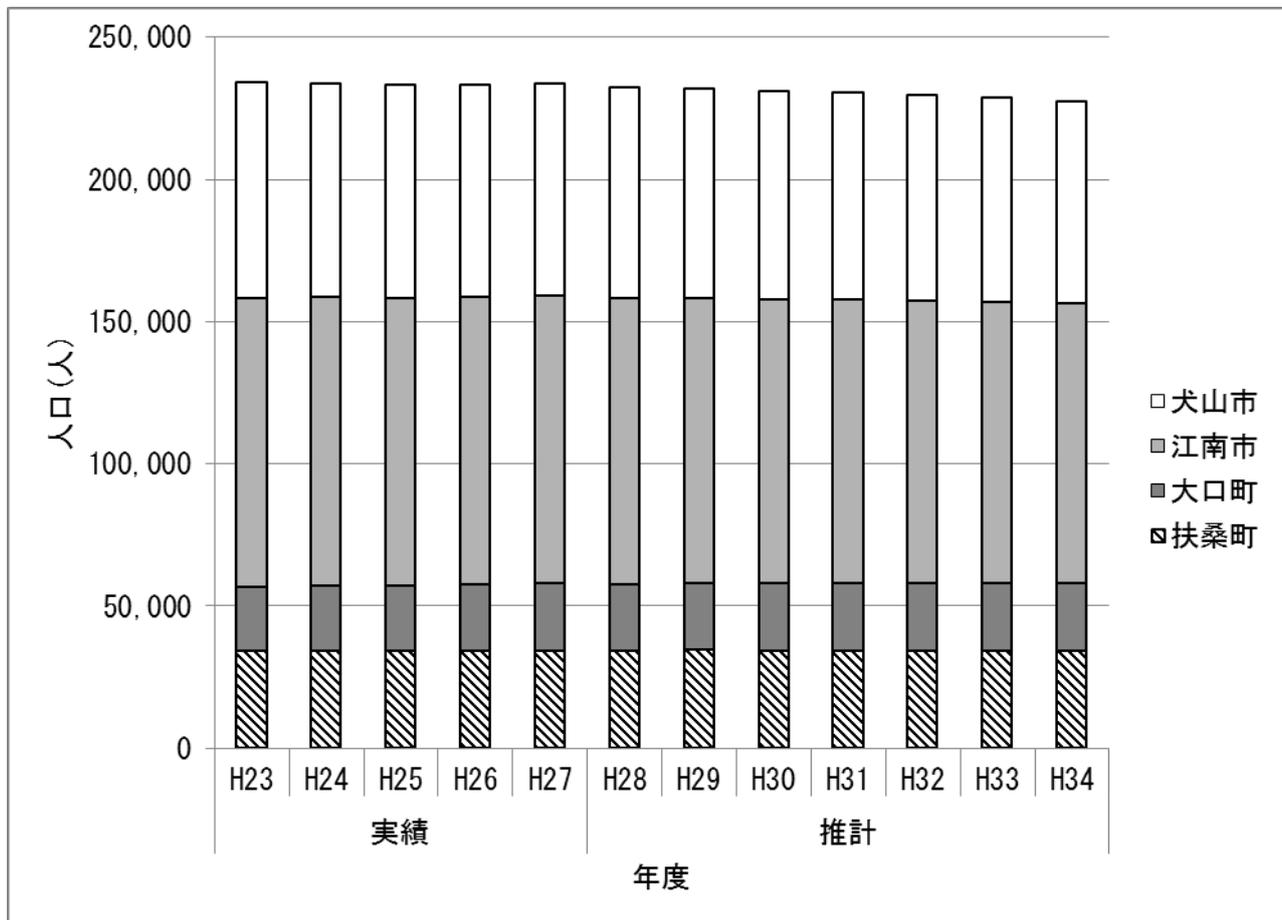
名 称	犬山市八曾一般廃棄物最終処分場
管 理 者	犬山市
所 在 地	愛知県犬山市字八曾 1 番地 1
敷 地 面 積	15,223 m <sup>2</sup>
供用開始年月	昭和 63 年 4 月
埋 立 容 量	72,158m <sup>3</sup>

名 称	江南丹羽環境管理組合最終処分場
管 理 者	江南丹羽環境管理組合
所 在 地	愛知県丹羽郡大口町河北一丁目 131 番地
敷 地 面 積	33,095 m <sup>2</sup> (焼却施設、粗大ごみ処理施設含む。)
供用開始年月	平成 3 年 6 月
埋 立 容 量	32,300m <sup>3</sup>

名 称	江南市一般廃棄物最終処分場
管 理 者	江南市
所 在 地	愛知県江南市小杣町鴨ヶ池 305 番地
敷 地 面 積	19,783 m <sup>2</sup>
供用開始年月	平成 4 年 10 月
埋 立 容 量	59,700m <sup>3</sup>

別添 3

現状と目標のトレンドグラフ



人口	実績					推計						
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
犬山市	75,702	75,388	74,881	74,726	74,709	74,224	73,810	73,358	72,876	72,364	71,817	71,251
江南市	101,591	101,557	101,235	101,087	101,070	100,596	100,247	99,897	99,548	99,198	98,663	98,127
大口町	22,686	22,811	22,882	23,260	23,470	23,271	23,401	23,530	23,660	23,752	23,844	23,936
扶桑町	34,198	34,213	34,346	34,393	34,477	34,515	34,531	34,527	34,505	34,471	34,429	34,372
合計	234,177	233,969	233,344	233,466	233,726	232,606	231,989	231,312	230,589	229,785	228,753	227,686

図1 人口の推移

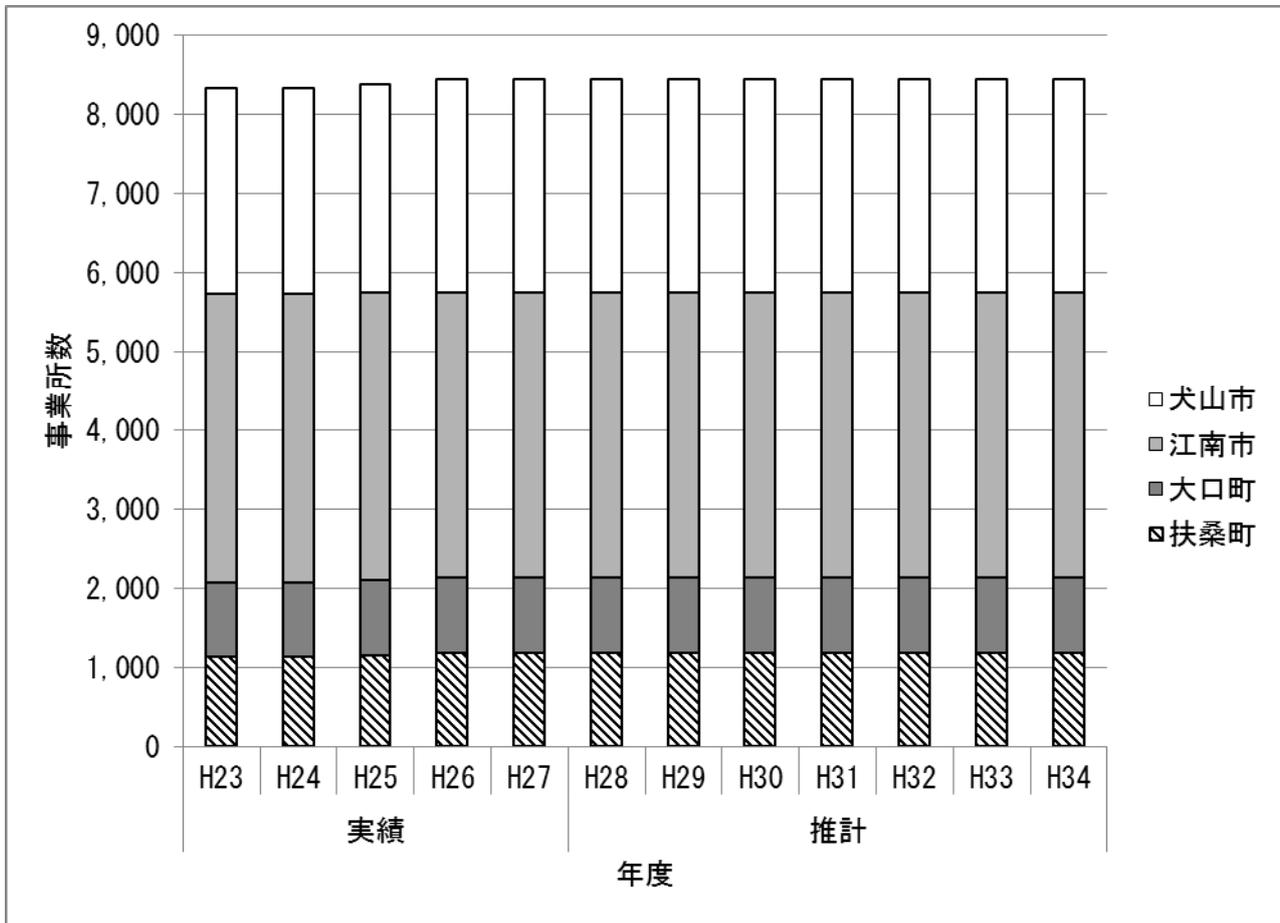


図 2 事業所数の推移

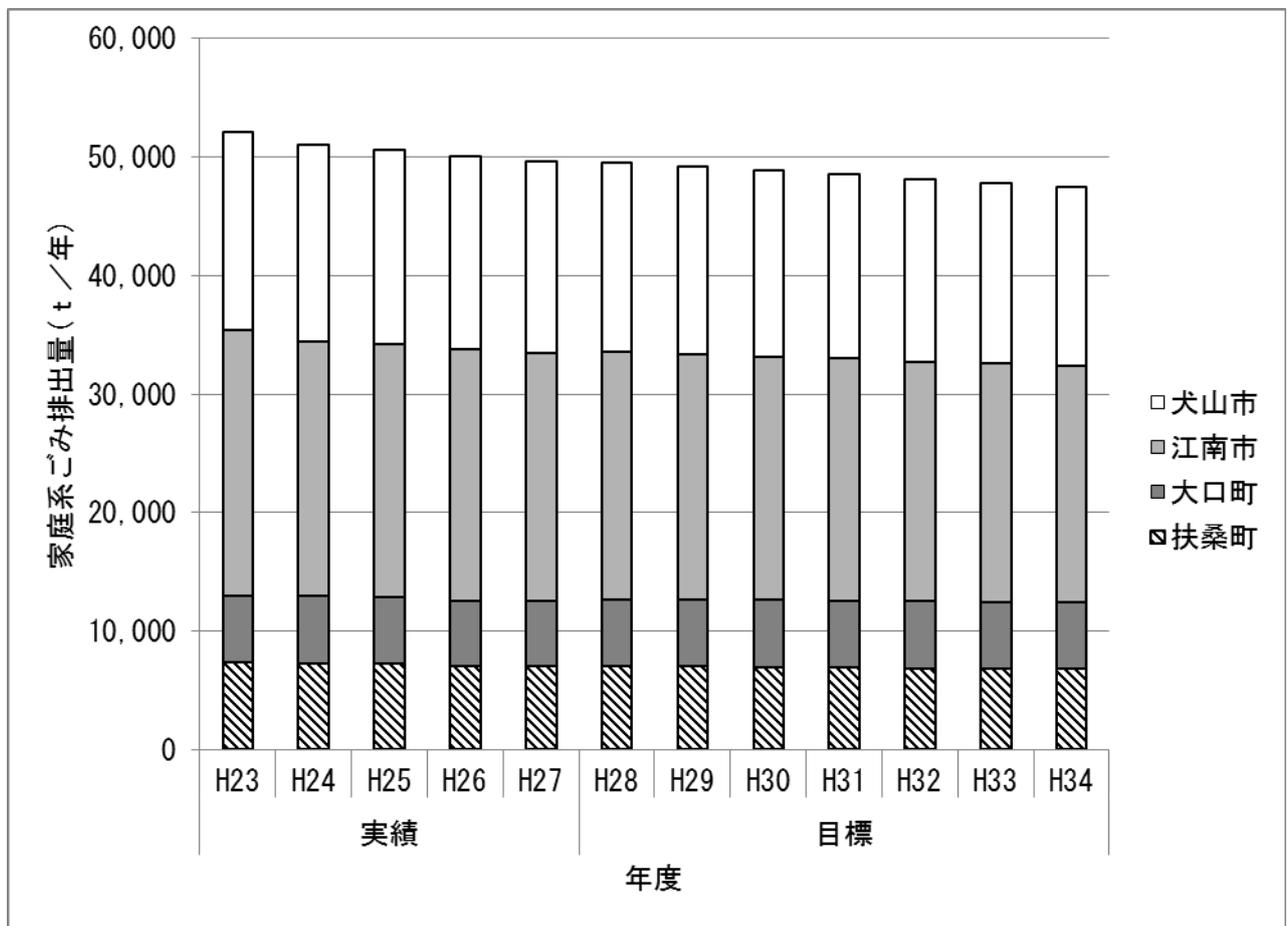


図3 家庭系ごみ排出量の推移

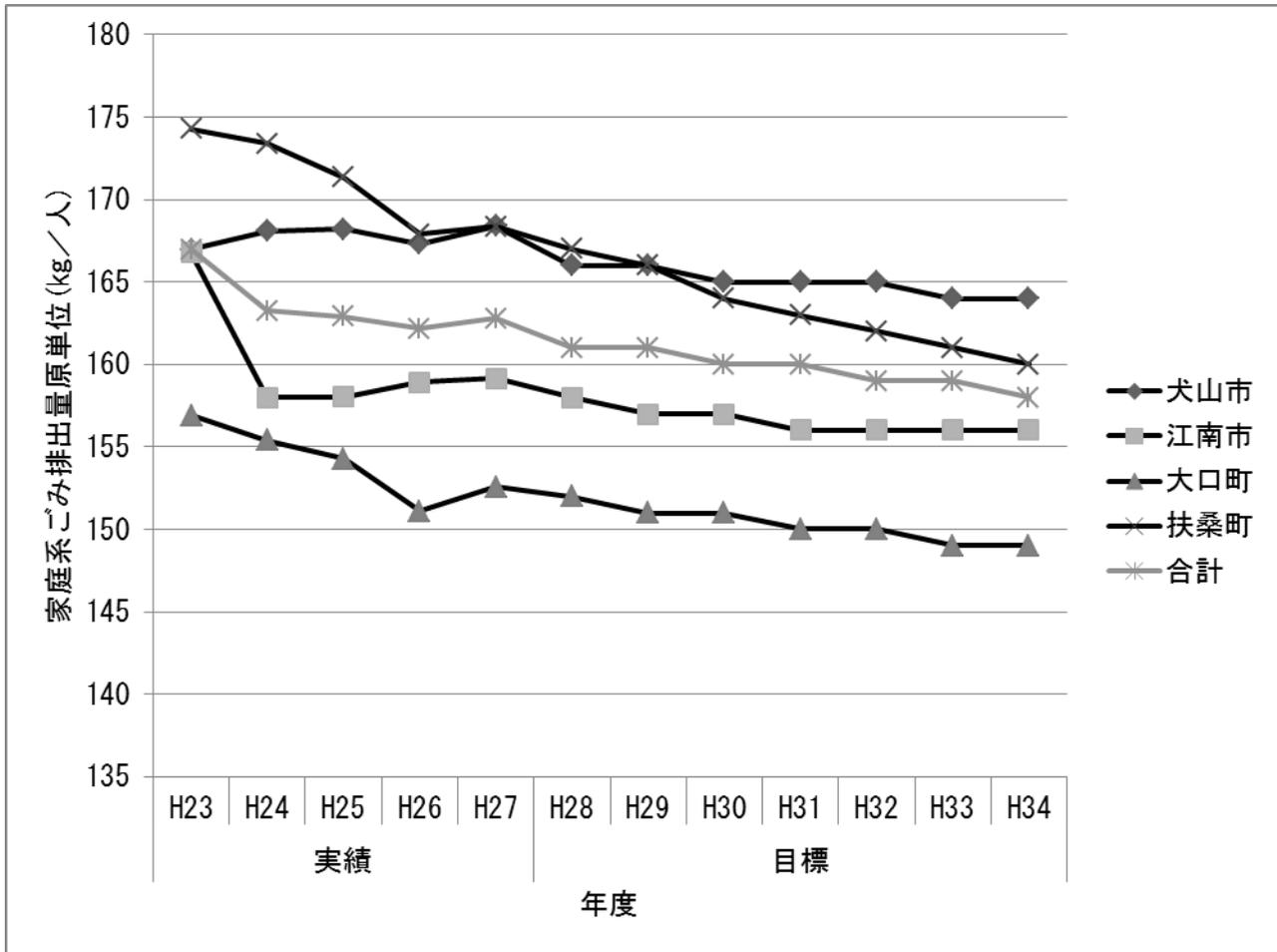
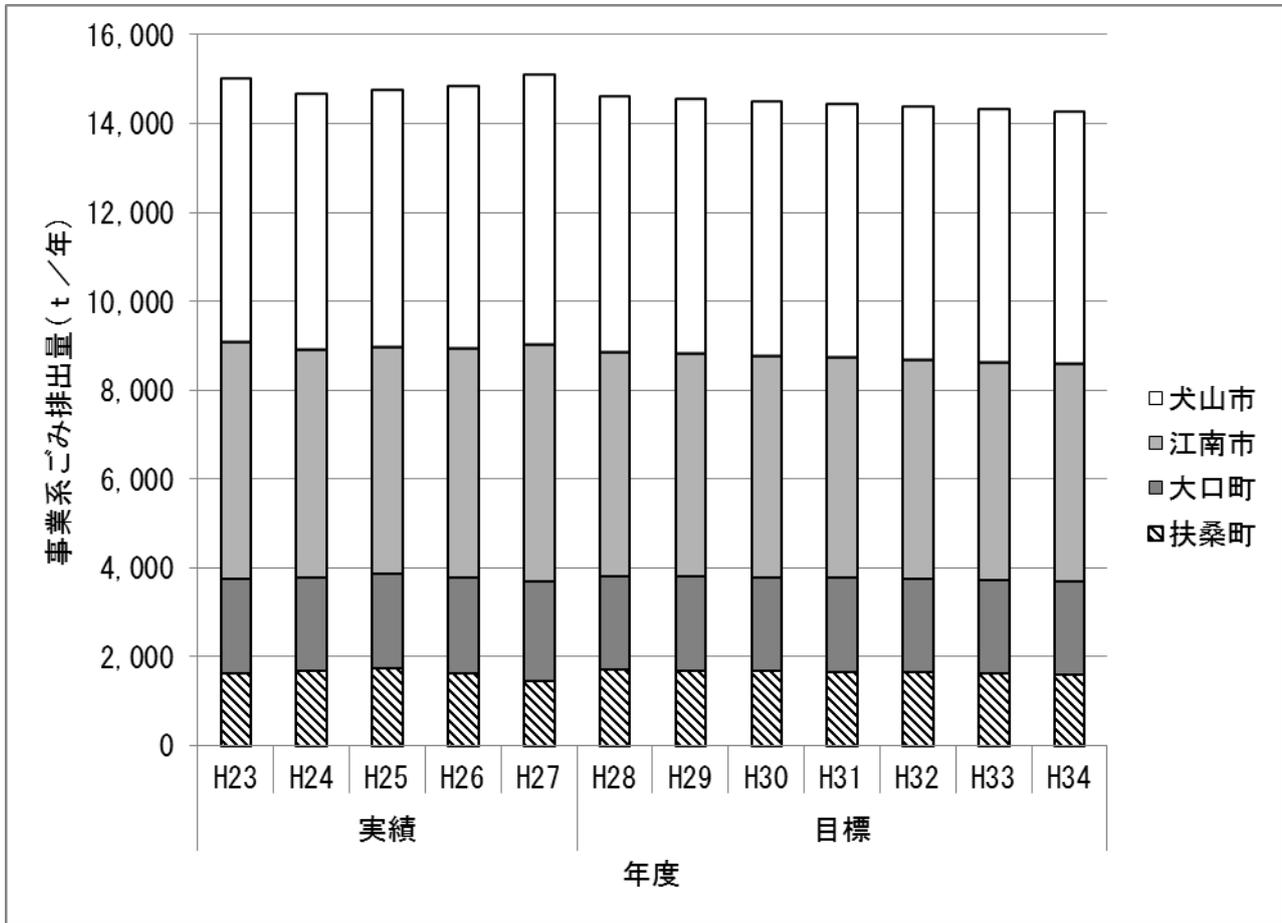


図4 家庭系ごみ排出量原単位の推移



事業系 排出量	実績					目標						
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
犬山市	5,941	5,761	5,768	5,897	6,071	5,734	5,726	5,718	5,710	5,698	5,687	5,675
江南市	5,312	5,113	5,085	5,140	5,305	5,023	4,996	4,969	4,955	4,924	4,898	4,871
大口市	2,134	2,105	2,139	2,159	2,246	2,117	2,111	2,106	2,100	2,100	2,100	2,100
扶桑町	1,638	1,709	1,767	1,651	1,482	1,732	1,718	1,703	1,692	1,668	1,649	1,628
合計	15,025	14,688	14,759	14,847	15,104	14,606	14,551	14,496	14,457	14,390	14,334	14,274

図5 事業系ごみ排出量の推移

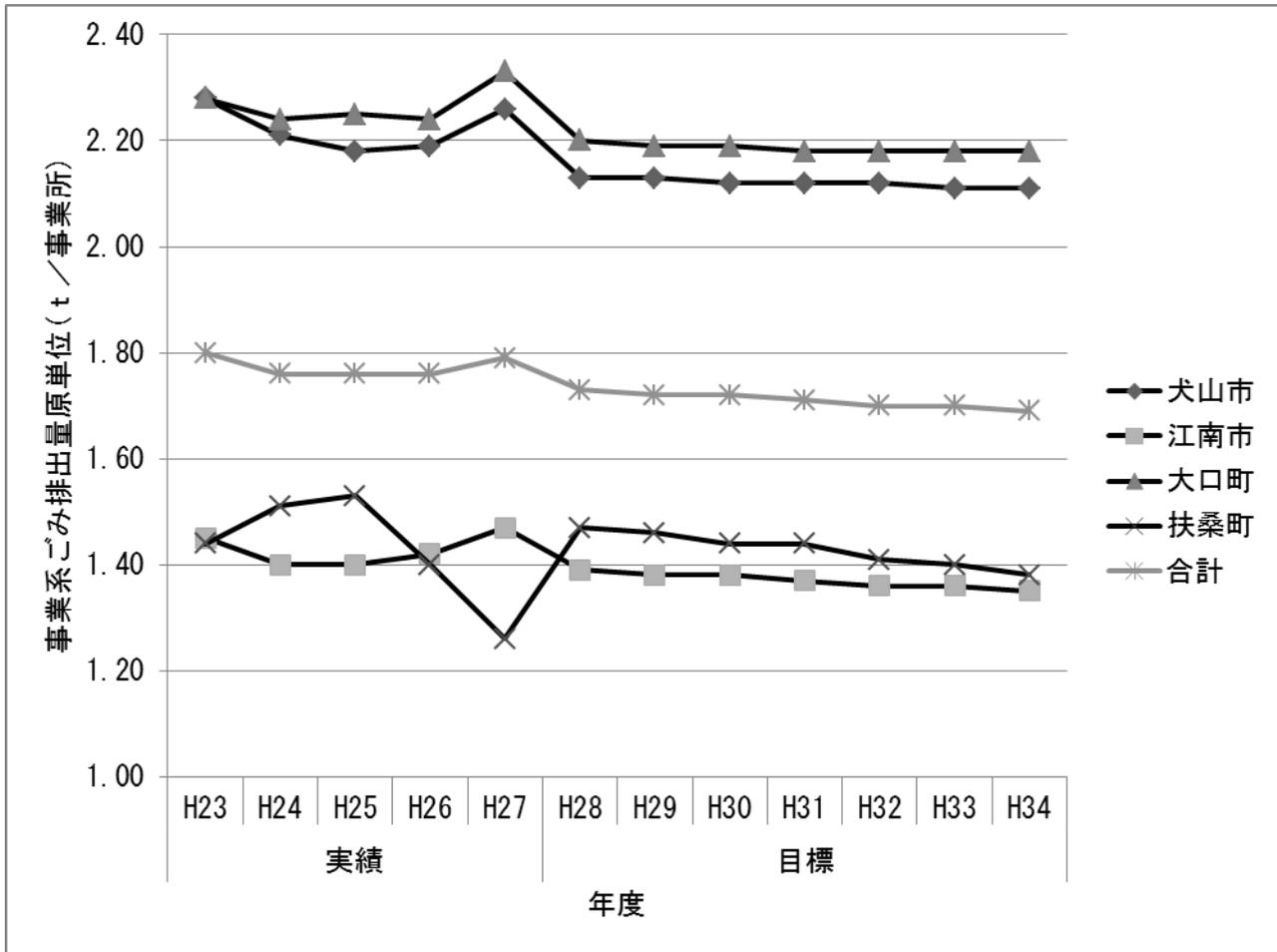
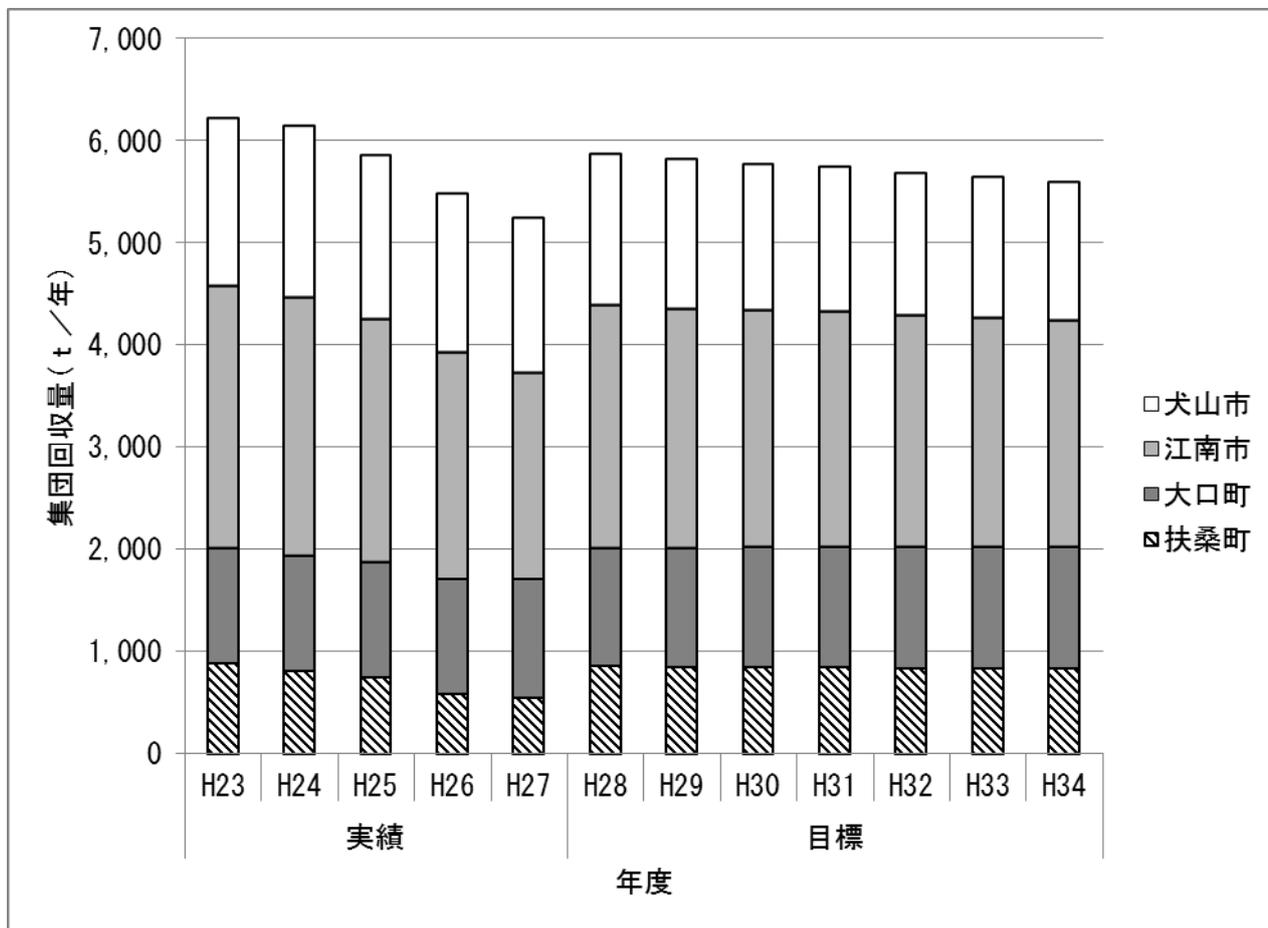


図6 事業系ごみ排出量原単位の推移



集团回収 排出量	実績					目標						
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
犬山市	1,642	1,673	1,604	1,550	1,518	1,477	1,454	1,432	1,415	1,389	1,367	1,346
江南市	2,558	2,533	2,381	2,223	2,018	2,371	2,343	2,317	2,299	2,270	2,245	2,220
大口町	1,129	1,121	1,125	1,118	1,160	1,161	1,162	1,172	1,178	1,182	1,186	1,190
扶桑町	897	824	754	596	558	864	860	857	855	849	845	841
合計	6,226	6,151	5,864	5,487	5,254	5,873	5,819	5,778	5,747	5,690	5,643	5,597

図7 集团回収量の推移

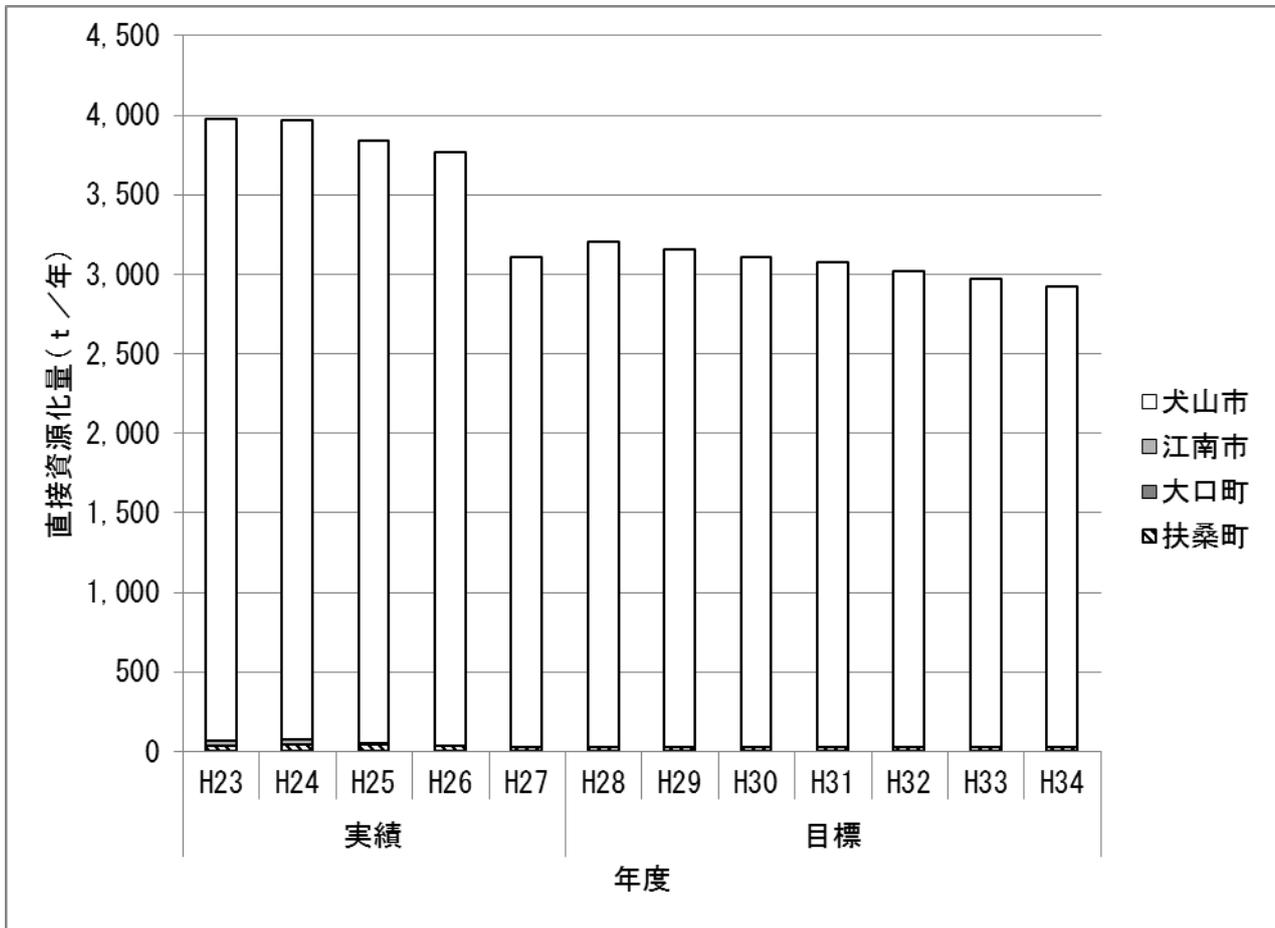
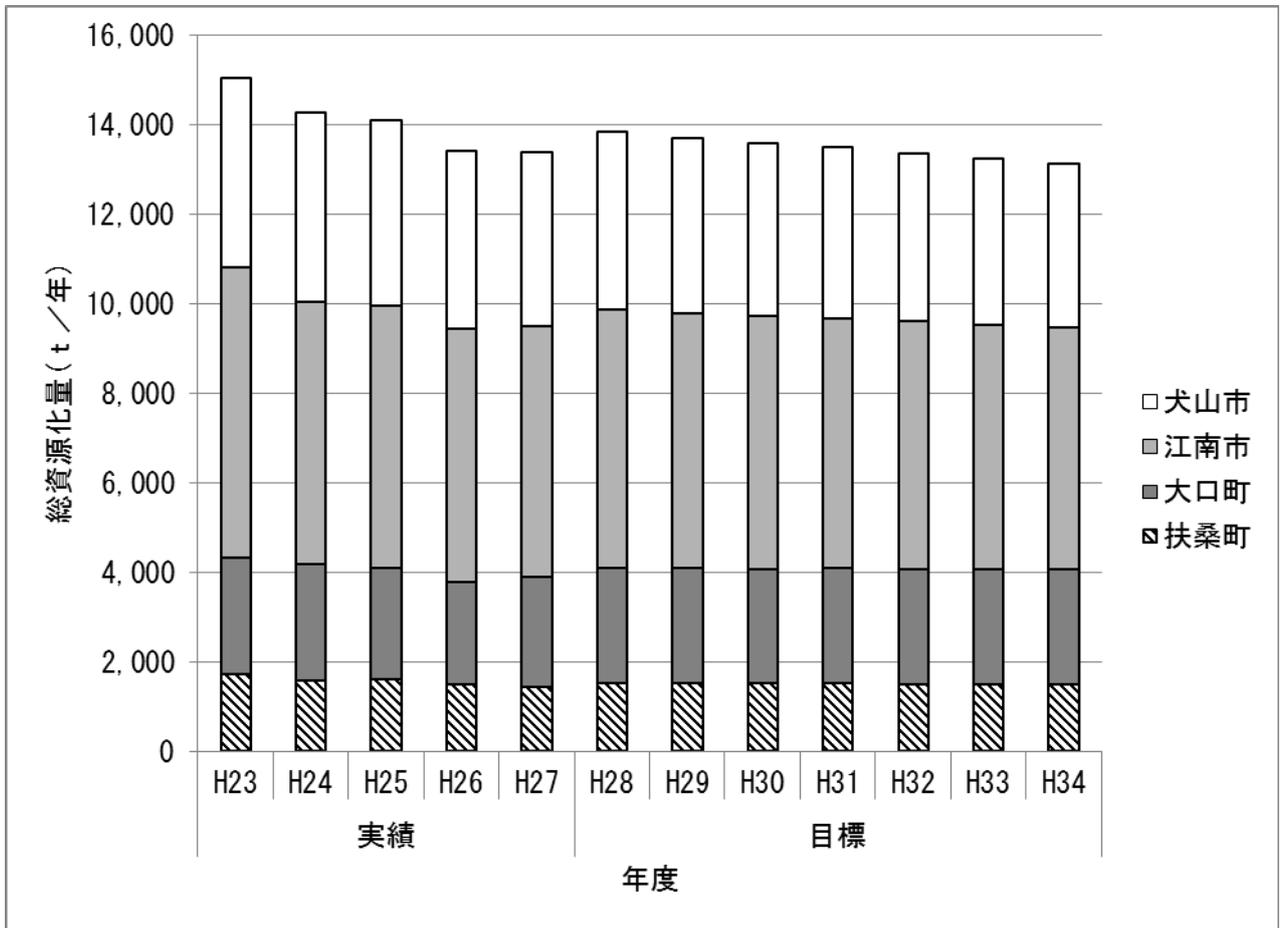


図 8 直接資源化量の推移



総資源化量	実績					目標						
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
犬山市	4,234	4,238	4,152	4,001	3,887	3,982	3,923	3,869	3,825	3,759	3,704	3,650
江南市	6,504	5,854	5,854	5,650	5,600	5,777	5,710	5,647	5,603	5,538	5,480	5,424
大口町	2,583	2,592	2,494	2,293	2,449	2,558	2,558	2,559	2,567	2,562	2,565	2,569
扶桑町	1,738	1,594	1,609	1,496	1,453	1,540	1,534	1,526	1,522	1,510	1,502	1,494
合計	15,059	14,278	14,109	13,440	13,389	13,857	13,725	13,601	13,517	13,369	13,251	13,137

図9 総資源化量の推移

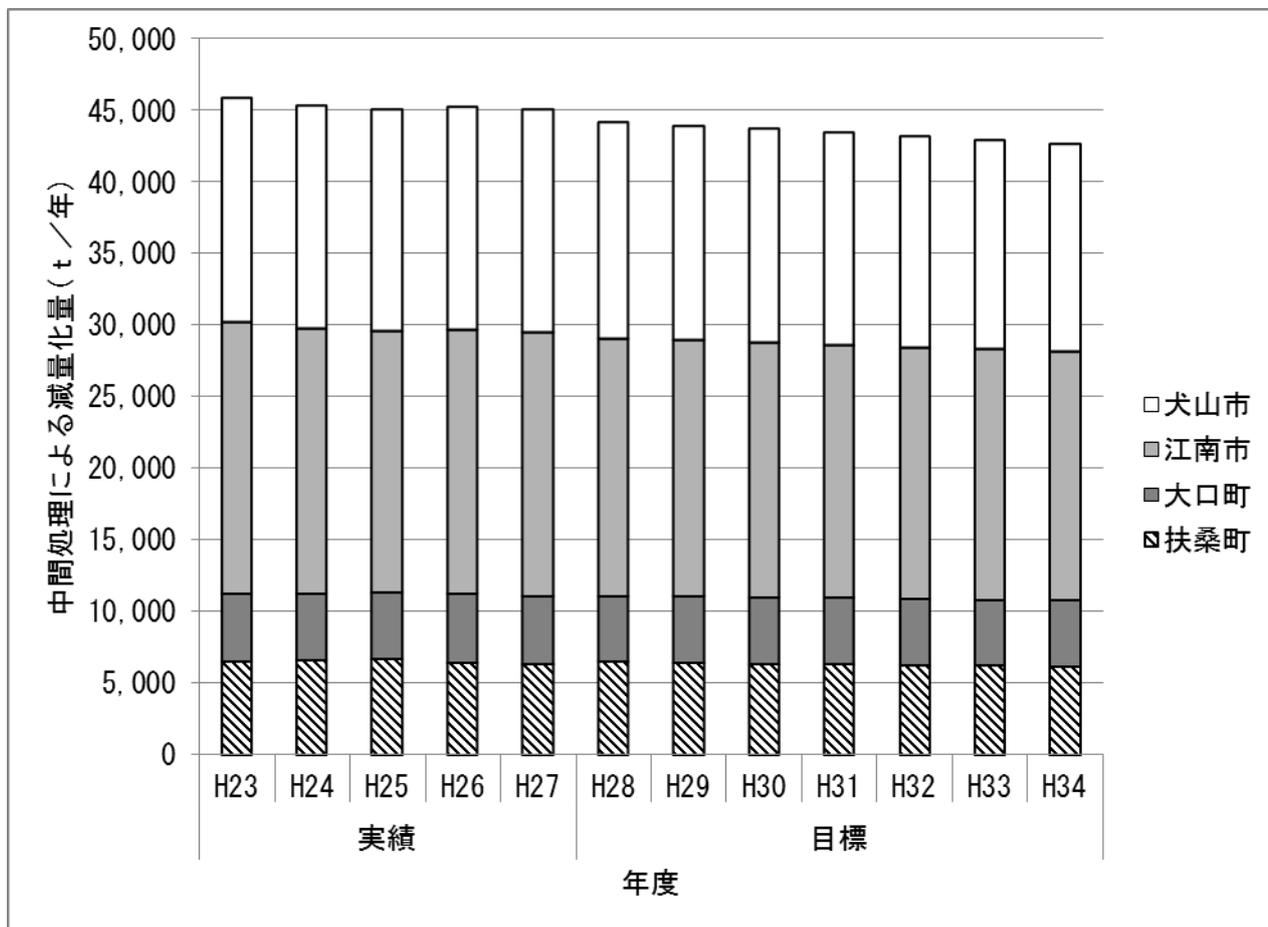
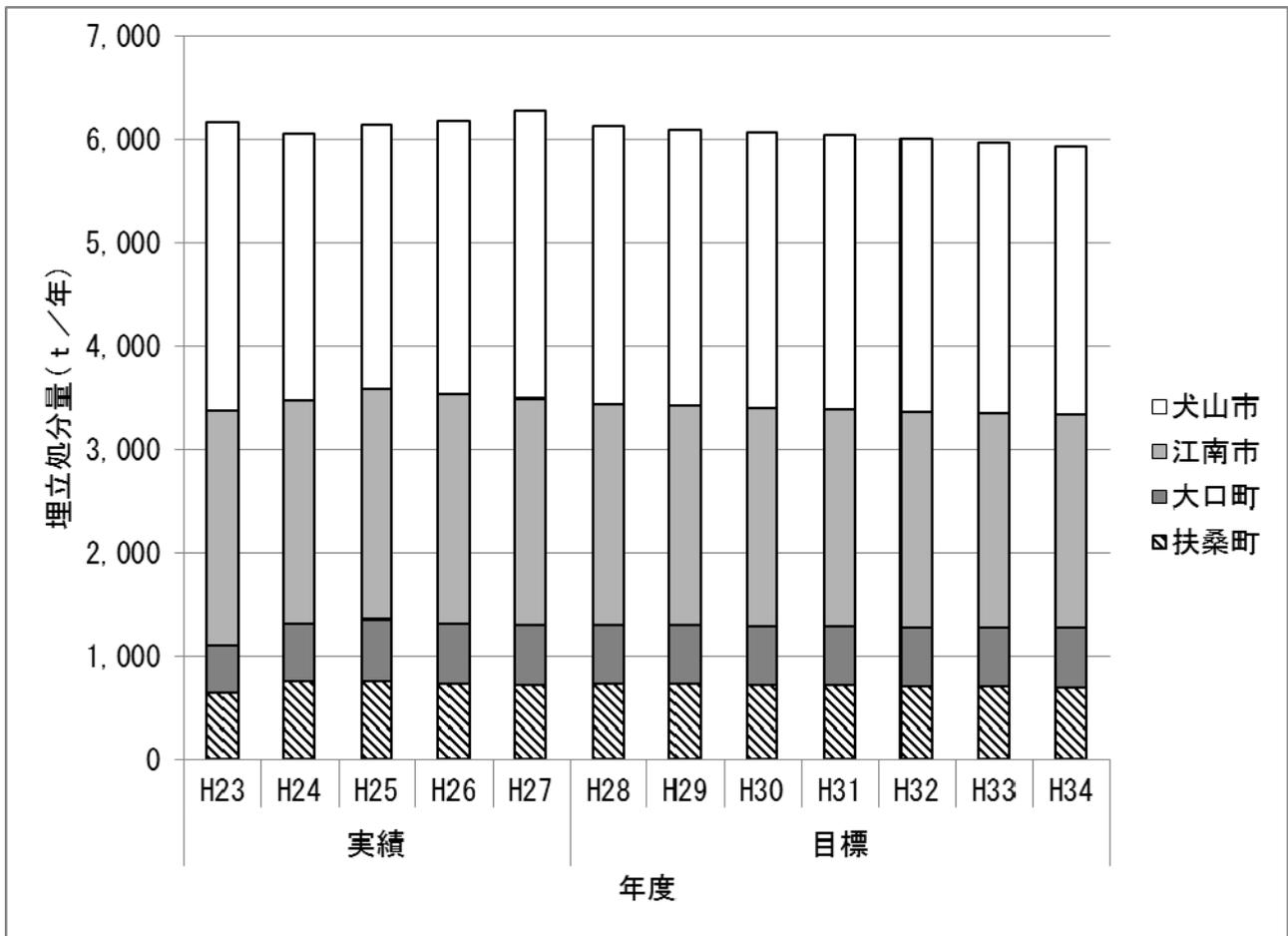


図 10 中間処理による減量化量の推移



埋立処分量	実績					目標						
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
犬山市	2,783	2,581	2,560	2,656	2,789	2,684	2,670	2,658	2,648	2,631	2,615	2,601
江南市	2,274	2,163	2,226	2,209	2,193	2,140	2,128	2,115	2,101	2,088	2,077	2,065
大口町	473	561	596	592	595	578	577	577	578	578	578	578
扶桑町	639	756	762	731	714	734	728	721	717	710	704	698
合計	6,169	6,061	6,144	6,188	6,291	6,136	6,103	6,071	6,044	6,007	5,974	5,942

図 11 埋立処分量の推移

別添 4

廃棄物等の具体的な分別区分

表 1 犬山市の分別区分

分別区分		種類
可	燃 ぐ ん	生ごみ、紙くず、木くず、布・皮製品など
粗	大 ぐ ん	大型の可燃性、不燃性ごみ
不	燃 ぐ ん	金属類、陶器類、電球、割れビン、ガラスなど
資源物	紙 類	新聞紙、雑誌、雑がみ、段ボール、飲料用紙パック
	布 類	洋服、和服、肌着、靴下、毛布、タオル、シーツなど
	ア ル ミ 缶 ス チ ー ル 缶	飲料水缶、菓子缶、缶詰など
	空 き ビ ン	飲料用の空きびん(無色・茶色・その他)
	ペ ッ ト ボ ト ル	飲料用ペットボトル
	プ ラ ス チ ッ ク 製 容 器 包 装	プラスチック製容器包装類、食品用白色トレイ、色・柄付トレイ、発泡スチロール製緩衝材類
	剪 定 枝 ・ 草	長さ50cm未満
危	険 ぐ ん	スプレー缶類、カセットボンベ、殺虫剤など
有	害 ぐ ん	乾電池、蛍光管

※平成 34 年度も同様

表2 江南市の分別区分

分別区分		種類
可燃ごみ		生ごみ、紙くず、木くずなど
粗大ごみ		縦、横、高さのいずれか一辺が60cm以上のもの
埋立ごみ		金属類、陶器類、電球、割れビン、ガラスなど
資源ごみ	紙類	ダンボール、新聞紙、雑誌・雑がみ、牛乳パックなど
	布類	洋服・和服・肌着・靴下・毛布・タオル・シーツ
	空き缶類	飲料水缶、菓子缶、缶詰、スプレー缶など
	鉄類	なべ、やかん、フライパン、釘など
	空きびん類	飲料用の空きびん(無色、茶色、青・緑色、黒色)
	ペットボトル	飲料用、酒類用、しょうゆ用ペットボトル
	プラスチック製容器包装	プラスチック製容器包装類
	発泡スチロール	白色の発泡スチロール類
	プラスチック類	プラスチック製品、ビデオテープ、カセットテープ、CD、DVDなど
	特別ごみ	乾電池
	廃食用油	天ぷら油
	トレイ	発泡スチロール製食品用トレイ(白色、色もの、がらもの)
	剪定枝・草	長さ60cm以内
在宅医療廃棄物	在宅医療廃棄物	

※平成34年度も同様

表3 大口町の分別区分

分別区分		種類
可燃ごみ		生ごみ、紙くず、木くずなど
粗大ごみ		縦、横、高さのいずれか一辺が60cm以上のもの
中型ごみ		30cm以上60cm未満のもの
埋立ごみ		陶器類、割れビン、ガラスなど
資源ごみ	古紙類	ダンボール類、新聞類、雑誌類、ざつがみ類、牛乳パック類
	布類	衣類・布類
	缶類	スチール缶、アルミ缶
	金属類	小型金属類(ねじ、かみそり、包丁、はさみなど)
	ビン類	生ビン類、雑ビン(有色、無色)、化粧ビン類
	ペットボトル類	飲料用、しょうゆ用ペットボトル
	容器包装プラスチック類	プラスチック製容器包装類
	その他プラスチック類	プラスチック製品・靴・ボール・布製品・CD・DVDなど
	ビデオテープ・ライター類	ビデオテープ・カセットテープ類、ライター類
	特別ごみ	乾電池、蛍光灯類
	廃食用油	食用油類
	トレイ・発泡スチロール類	発泡スチロール、食品用トレイ
剪定枝・草等	長さ60cm以内	
在宅医療廃棄物	在宅医療廃棄物	

※平成34年度も同様

表4 扶桑町の分別区分

分別区分		種類
可	燃 ご み	生ごみ、紙くず、木くずなど
小	型 ご み	縦、横、高さが60cm未満の電化製品・家具・遊具類・傘など
粗	大 ご み	縦、横、高さのいずれか一辺が60cm以上のもの
埋	立 ご み	陶器類、ガラス、乳白色化粧びんなど
資源ごみ	紙 類	ダンボール類、新聞類、雑誌類、ざつがみ類、牛乳パック類
	牛乳パック・紙容器	牛乳パック・紙製容器包装
	布 類	古着(上着、下着、くつ下、ハンカチ、タオル)
	空 き 缶	スチール缶、アルミ缶
	鉄 類	縦、横、高さが60cm未満の金属
	刃 物 類	カミソリ刃、カッターナイフの刃、包丁、釘など
	空 き び ん	無色透明、茶色、その他
	P E T ボ ト ル	透明PETボトル、色PETボトル
	プ ラ ス チ ッ ク 製 容 器 包 装	プラスチック製容器包装類(色、柄トレイを含む)
	廃 プ ラ ス チ ッ ク	プラスチック製品・CD・DVDなど
	ビ デ オ テ ー プ ・ ラ イ タ ー 類	ビデオテープ・カセットテープ類、ライター類
	有 害 ご み	乾電池、蛍光灯、電球、水銀入り体温計等
	廃 食 用 油	食用油類
	ト レ イ ・ 発 泡 ス チ ロ ー ル 類	発泡スチロール、食品用トレイ
剪 定 枝 ・ 草 等	長さ60cm以内	
在 宅 医 療 廃 棄 物	在宅医療廃棄物	

※平成34年度も同様

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 28 年度) ①

1 地域の概要

(1)地域名	尾張北部地域(第1小ブロック)	(2)地域内人口	233,726 人	(3)地域面積	129.90 km <sup>2</sup>
(4)構成市町村等名	犬山市、江南市、大口町、扶桑町、江南丹羽環境管理組合、尾張北部環境組合	(5)地域の要件	人口 面積 沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他		
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	江南丹羽環境管理組合				
	組合を構成する市町村：江南市、大口町、扶桑町		設立年月日：昭和42年2月27日		
	設立されていない場合、今後の見通し：				
	尾張北部環境組合				
	組合を構成する市町村：犬山市、江南市、大口町、扶桑町		設立年月日：平成29年4月1日		
	設立されていない場合、今後の見通し：				

2 一般廃棄物の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状(排出量に対する割合)					目標	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成34年度	
排出量	事業系 総排出量(トン) ①	15,025	14,688	14,759	14,847	15,104	14,274	(-5.5%)
	1事業所当たりの排出量(トン/事業所)	1.80	1.76	1.76	1.76	1.79	1.69	(-5.6%)
	家庭系 総排出量(トン) ②	52,136	51,001	50,610	50,029	49,637	47,499	(-4.3%)
	1人当たりの排出量(kg/人)	167	163	163	162	163	158	(-3.1%)
	集団回収量(トン) ③	6,226	6,151	5,864	5,487	5,254	5,597	(6.5%)
	排出量合計(①+②) ④	67,161	65,689	65,369	64,876	64,741	61,773	(-4.6%)
排出量合計(①+②+③) ⑤	73,387	71,840	71,233	70,363	69,995	67,370	(-3.8%)	
再生利用量	直接資源化量(トン) 割合(⑥÷④×100) ⑥	3,978 (5.9%)	3,968 (6.0%)	3,844 (5.9%)	3,769 (5.8%)	3,111 (4.8%)	2,927	(4.7%)
	総資源化量(トン) 割合(⑦÷④×100) ⑦	15,059 (22.4%)	14,278 (21.7%)	14,109 (21.6%)	13,440 (20.7%)	13,389 (20.7%)	13,137	(21.3%)
	総資源化量(集団回収含む)(トン) 割合(⑧÷⑤×100) ⑧	21,285 (29.0%)	20,429 (28.4%)	19,973 (28.0%)	18,927 (26.9%)	18,643 (26.6%)	18,734	(27.8%)
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量 MWh)	-	-	-	-	-	0MWh	
中間処理による減量化量	減量化量(トン) 割合(⑨÷④×100) ⑨	45,933 (68.4%)	45,350 (69.0%)	45,116 (69.0%)	45,248 (69.7%)	45,061 (69.6%)	42,694	(69.1%)
最終処分量	埋立最終処分量(トン) 割合(⑩÷④×100) ⑩	6,169 (9.2%)	6,061 (9.2%)	6,144 (9.4%)	6,188 (9.5%)	6,291 (9.7%)	5,942	(9.6%)

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付している。(別添3参照)

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 28 年度) ②

3 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容					備考
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	供用開始年月	更新予定年月	更新理由	型式及び処理方式	施設竣工予定年月	処理能力	
エネルギー回収型廃棄物処理施設(熱回収施設)	尾張北部環境組合	-	-	-	-	平成37年4月 新設	既存施設の老朽化・広域化	未定	平成37年4月	197 t / 24h	
都市美化センター(焼却施設)	犬山市	全連続燃焼式ストーカ炉	有	135 t / 24h (67.5t/24h×2炉)	S58.4	平成37年4月 廃止	老朽化・広域化	-	-	-	上記施設に統合
環境美化センター(焼却施設)	江南丹羽環境管理組合	全連続燃焼式流動床炉	有	150 t / 24h (75t/24h×2炉)	S57.11	平成37年4月 廃止	老朽化・広域化	-	-	-	上記施設に統合
マテリアルサイクル推進施設(粗大ごみ処理施設)	尾張北部環境組合	-	-	-	-	平成37年4月 新設	既存施設の老朽化・広域化	未定	平成37年4月	15 t / 5 h	
都市美化センター(粗大ごみ処理施設)	犬山市	堅型スウィングハンマ式	有	30 t / 5 h	S59.12	平成37年4月 廃止	老朽化・広域化	-	-	-	上記施設に統合
環境美化センター(粗大ごみ処理施設)	江南丹羽環境管理組合	堅型スウィングハンマ式	有	30 t / 5 h	S57.11	平成37年4月 廃止	老朽化・広域化	-	-	-	上記施設に統合
一般廃棄物最終処分場内不燃物破碎施設(資源化施設)	江南市	選別、その他	無	2 t / 日	H4.10	-	-	-	-	-	
八曽一般廃棄物最終処分場(最終処分場)	犬山市	セル+サンドイッチ方式	有	72,158m <sup>3</sup> (埋立容量)	S63.4	-	-	-	-	-	
最終処分場	江南丹羽環境管理組合	セル+サンドイッチ方式	有	32,300m <sup>3</sup> (埋立容量)	H3.6	-	-	-	-	-	
一般廃棄物最終処分場(最終処分場)	江南市	サンドイッチ方式	有	59,700m <sup>3</sup> (埋立容量)	H4.10	-	-	-	-	-	

※ 別添資料として上記各施設の位置及び概要を添付している。(別添1及び2参照)

様式 2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 28 年度)

事業種別	事業番号	事業主体名称	規模	事業期間 交付期間		総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備考			
				単位	開始	終了	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度	平成 33年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度		平成 33年度		
○再生利用に関する事業							20,000	0	0	0	0	20,000	10,000	0	0	0	0	10,000	
		マテリアルリサイクル推進施設					20,000	0	0	0	0	20,000	10,000	0	0	0	0	10,000	
	1	尾張北部環境組合粗大ごみ処理施設整備事業	15 t/5h	H33	H33		20,000					20,000	10,000					10,000	H36までの継続事業
○熱回収に関する事業							20,000	0	0	0	0	20,000	10,000	0	0	0	0	10,000	
	2	尾張北部環境組合ごみ処理施設整備事業	197 t/24h	H33	H33		20,000					20,000	10,000					10,000	H36までの継続事業
○施設整備に関する計画支援に関する事業							325,387	23,458	52,517	192,551	54,809	2,052	311,270	17,906	48,726	192,551	52,087	0	
	31	ごみ処理施設整備事業(事業番号1,2)に係る環境影響評価等業務	尾張北部環境組合		H29	H33	234,987	18,058	12,517	162,551	39,809	2,052	220,870	12,506	8,726	162,551	37,087	0	
		ごみ処理施設整備事業(事業番号1,2)に係るPFI等導入可能性調査業務	尾張北部環境組合		H29	H29	5,400	5,400					5,400	5,400					
		ごみ処理施設整備事業(事業番号1,2)に係る処理方式等検討支援業務	尾張北部環境組合		H30	H30	10,000		10,000				10,000		10,000				
		ごみ処理施設整備事業(事業番号1,2)に係る測量・地質調査等業務	尾張北部環境組合		H30	H30	30,000		30,000				30,000		30,000				
		ごみ処理施設整備事業(事業番号1,2)に係る施設基本設計等業務	尾張北部環境組合		H31	H31	30,000			30,000			30,000			30,000			
		ごみ処理施設整備事業(事業番号1,2)に係る発注支援等業務	尾張北部環境組合		H32	H32	15,000				15,000		15,000				15,000		
合計							365,387	23,458	52,517	192,551	54,809	42,052	331,270	17,906	48,726	192,551	52,087	20,000	

様式 3

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号	施策の名称等	施策の概要	実施主体	事業期間		交付金必要の要否	事業計画					備考	
					開始	終了		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	処理手数料の適正化(有料化の検討)	ごみ処理費用負担の適正化	犬山市 江南市 大口町 扶桑町 江南丹羽環境管理組合	H29	H33		事業継続・検討						
	12	環境教育、環境学習の推進・啓発	出前講座等の実施、小学生向けの副読本の作成、環境施設見学会の実施、住民・事業者への情報提供等	犬山市 江南市 大口町 扶桑町 江南丹羽環境管理組合	H29	H33		事業継続						
	13	発生抑制	生ごみの減量及びリサイクルの推進、レジ袋削減への取り組み、食品ロス削減の推進等	犬山市 江南市 大口町 扶桑町	H29	H33		事業継続						
	14	再使用・資源化の取り組みの推進	不用品交換情報の広報等への掲載や市民団体等へのフリーマーケット等の開催支援、集団回収活動に対する奨励金(助成金)制度による資源回収の推進、常設の資源回収拠点の設置等	犬山市 江南市 大口町 扶桑町 江南丹羽環境管理組合	H29	H33		事業継続						
処理体制の構築、変更に関するもの	21	収集運搬	ごみ出し、収集に対する体制の検討	犬山市 江南市 大口町 扶桑町	H29	H33		検討						
処理施設の整備に関するもの	1	粗大ごみ処理施設の整備		尾張北部環境組合	H33	H33	○						整備・設置	H36までの継続事業
	2	ごみ処理施設の整備		尾張北部環境組合	H33	H33	○						整備・設置	H36までの継続事業
施設整備に係る計画支援に関するもの	31	事業番号1,2に係る環境影響評価等業務	環境影響評価等	尾張北部環境組合	H29	H33	○	環境影響評価等						
		事業番号1,2に係るPFI等導入可能性調査業務	PFI等導入可能性調査	尾張北部環境組合	H29	H29	○	PFI等導入可能性調査等						
		事業番号1,2に係る処理方式等検討支援業務	処理方式検討資料作成、概算見積仕様書作成、委員会運営支援等	尾張北部環境組合	H30	H30	○		技術審査委員会運営支援					
		事業番号1,2に係る測量・地質調査等業務	測量・地質調査等	尾張北部環境組合	H30	H30	○		測量・地質調査等					
		事業番号1,2に係る施設基本設計等業務	施設基本設計等	尾張北部環境組合	H31	H31	○			基本設計等				
		事業番号1,2に係る発注支援等業務	発注仕様書作成等	尾張北部環境組合	H32	H32	○					発注支援等		
その他	41	不法投棄対策	不法投棄防止パトロールの実施等による不法投棄の監視体制の強化	犬山市 江南市 大口町 扶桑町	H29	H33		事業継続						
	42	災害時の廃棄物処理に関する事項	災害廃棄物処理計画の策定、円滑かつ適正に処理できる体制の整備	犬山市 江南市 大口町 扶桑町	H29	H33		事業継続						

## 施設概要(リサイクル施設系)

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	尾張北部環境組合
(2) 施設名称	尾張北部環境組合粗大ごみ処理施設
(3) 工期	平成33年度(全体：平成33年度～平成36年度)
(4) 施設規模	処理能力 15 t / 日
(5) 処理方式	不燃ごみ・粗大ごみ 破碎・選別
(6) 地域計画内の役割	既存施設の老朽化への対処、埋立処分量の削減。資源化の推進。ごみ処理の広域化。
(7) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

「廃棄物原材料化施設」を整備する場合

(8) 生成する原材料及びその利用計画	
---------------------	--

「ごみ固形燃料化施設」を整備する場合

(9) 固形燃料の利用計画	
---------------	--

「ストックヤード」を整備する場合

(10) ストック対象物	
--------------	--

「容器包装リサイクル推進施設」を整備する場合

(11) 容器包装リサイクル推進施設の内訳	
-----------------------	--

(12) 事業計画額	20,000千円(全体：1,140,000千円)
------------	--------------------------

## 施設概要(熱回収施設系)

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	尾張北部環境組合
(2) 施設名称	尾張北部環境組合ごみ処理施設
(3) 工期	平成33年度(全体：平成33年度～平成36年度)
(4) 施設規模	処理能力 197 t / 24 h
(5) 形式及び処理方式	未定
(6) 余熱利用の計画	1. 発電の有無 <input checked="" type="radio"/> (発電効率 未定 %)・無 2. 熱回収の有無 <input checked="" type="radio"/> (熱回収率 未定 %)・無
(7) 地域計画内の役割	既存施設の老朽化への対処、熱回収の推進及び資源化の促進。ごみ処理の広域化。
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input checked="" type="radio"/>

「灰溶融施設」を整備する場合

(9) スラグの利用計画	未定
--------------	----

「高効率原燃料回収施設」を整備する場合

(10) 発生ガス回収効率及び発生ガス量	1. 発生ガス回収効率 $\text{Nm}^3 / \text{t}$ 2. 発生ガス量 $\text{Nm}^3 / \text{日}$
(11) 回収ガスの利用計画	
(12) 事業計画額	20,000千円(全体：15,760,000千円)

## 計画支援概要

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	尾張北部環境組合					
(2) 事業目的	ごみ処理施設整備のため					
(3) 事業名称	ごみ処理施設整備事業（事業番号1,2）に係る環境影響評価等業務	ごみ処理施設整備事業（事業番号1,2）に係るPFI等導入可能性調査業務	ごみ処理施設整備事業（事業番号1,2）に係る処理方式等検討支援業務	ごみ処理施設整備事業（事業番号1,2）に係る測量・地質調査等業務	ごみ処理施設整備事業（事業番号1,2）に係る施設基本設計等業務	ごみ処理施設整備事業（事業番号1,2）に係る発注支援等業務
(4) 事業期間	平成29年度～平成33年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
(5) 事業概要	環境影響評価等	PFI等導入可能性調査	処理方式検討資料作成、概算見積仕様書作成、委員会運営支援等	測量・地質調査等	施設基本設計等	発注仕様書作成等
(9) 事業計画額	234,987 千円	5,400 千円	10,000千円	30,000 千円	30,000 千円	15,000 千円